



塩尻市学校施設長寿命化計画



令和2年12月

塩尻市教育委員会
塩尻市辰野町中学校組合

目次

(1) 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等	
1) 背景	1
2) 目的	2
3) 対象施設	3
(2) 塩尻市の目指す教育	4
(3) 学校施設の実態	
1) 学校施設の運営状況・活用状況等の実態	5
2) 学校施設の老朽化状況の実態	7
3) 今後の維持・更新コスト（従来型）	25
(4) 学校施設整備の基本的な方針等	
1) 学校施設の長寿命化計画の基本方針	26
2) 塩尻市の長寿命化計画の基本方針	27
3) 長寿命化改良工事の整備内容	31
4) 直近5年の整備計画	32
5) 今後の施設整備方針	34
(5) 塩尻市が取り組む事業紹介	
1) 大規模改修工事	35
2) トイレ改修工事	36
2) 貯水槽耐震化工事	37
4) 照明LED化	38
5) 施設の複合化	39

(1) 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等

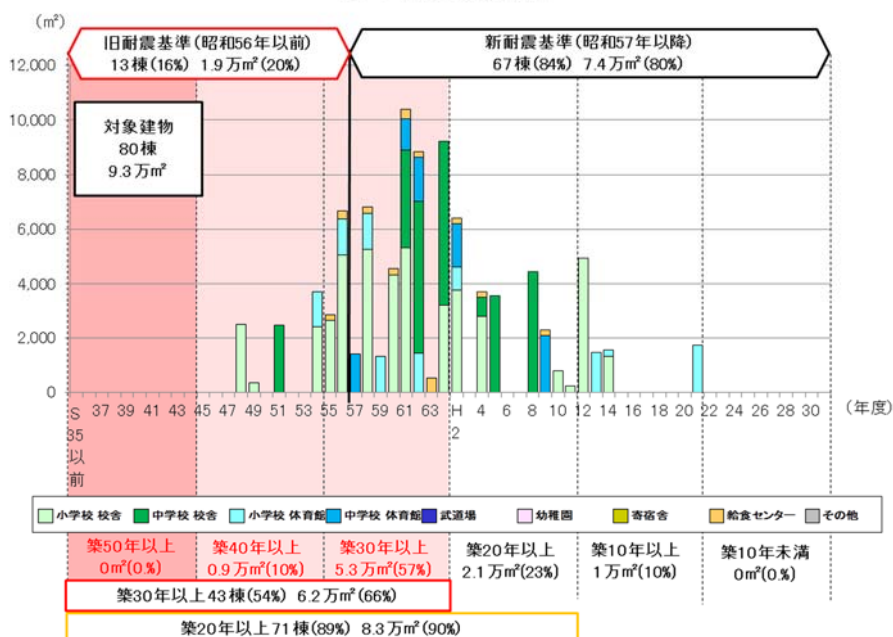
1) 背景

塩尻市が保有する学校施設は、昭和50年代後半から平成初期にかけて一斉に整備された建物が多く、総延べ床面積は約9.3万平方メートルで、平均築年数は約30年、建築後30年以上経過した学校施設が全体の約66%（約6.2万平方メートル43棟）を占めています。毎年多額の費用を費やし維持管理・修繕工事を実施していますが、雨漏り対策、危険防止対策および不足施設充実等の整備など、緊急対策工事・事後対策工事に集中して、児童、生徒の学習環境整備の工事までは対応ができていない現状で、建築後40年以上経過する学校もあり、老朽化の進捗が深刻な状況となってきました。

今後、小中学校施設を建築後50年で継続的に建て替え事業を実施した場合をシミュレーションすると、11～26年後に年間1校程度建て替え事業期となり、工事費もピークを迎え、厳しい財政負担が予想されます。全国的にも学校施設の老朽化対策は大きな課題となっており、国でもその対策を検討しています。文部科学省では学校施設のあり方に関する調査研究協力者会議を立ち上げ、平成25年（2013年）3月に「学校施設の老朽化対策について～学校施設における長寿命化の推進～」の基本的方針が示されました。その後、平成25年（2013年）11月に「インフラ長寿命化計画」が策定され、政府全体として、国民の安全・安心を確保し、中長期的な維持管理・更新等に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図る方向性が打ち出されました。

塩尻市においても、この計画に基づき、公共施設やインフラの維持管理・更新等を着実に推進するための中期的な取組の方向性を明らかにする計画として、(1)安全・安心の確保、(2)長寿命化の推進、(3)施設総量の縮減を基本方針とした計画であります「公共施設等総合管理計画」（以下「総合管理計画」という。）を平成27年（2015年）11月に策定しています。

築年別整備状況



2) 目的

本計画では、今後の建替え事業期を迎えるにあたり、財政負担の軽減を目的として、①長期にわたる計画的な改修による建物寿命の延命、②余裕教室の活用や施設の複合化を計画します。

① 長期にわたる計画的な改修

鉄筋クリート造の建物の耐用年数は一般的に 50 年程度といわれていますが、長寿命化改修を行うことで建物寿命を延命することができます。

長寿命化改修では、経年劣化等の物理的な建物の機能回復を行うことは勿論のこと、多様な学習形態への対応や省エネルギー化といった社会的要求に応える工事を行うことで機能向上を図ります。

② 余裕教室の活用や施設の複合化

学級数の減少により生じた余裕教室を活用や他施設との複合化により、建物の維持管理費を縮減するとともに地域コミュニティや防災拠点として機能強化を行います。

○長寿命化計画の位置付け

インフラ長寿命化基本計画 (H25.11.29)

○策定主体:国

対象施設:全てのインフラ



基本計画に基づき策定

塩尻市公共施設等総合管理計画 (H27.11)

○策定主体:塩尻市

○対象施設:安全性等を鑑み、塩尻市が設定



行動計画に基づき策定

個別施設毎の管理計画

・ 公営住宅
・ 庁舎
・ 高齢福祉施設
・ 保育園
・ **学校**
・ 産業施設
・ スポーツ施設
・ 博物館
・ 図書館
・ 文化施設
・ 集会施設

塩尻市学校施設長寿命化計画

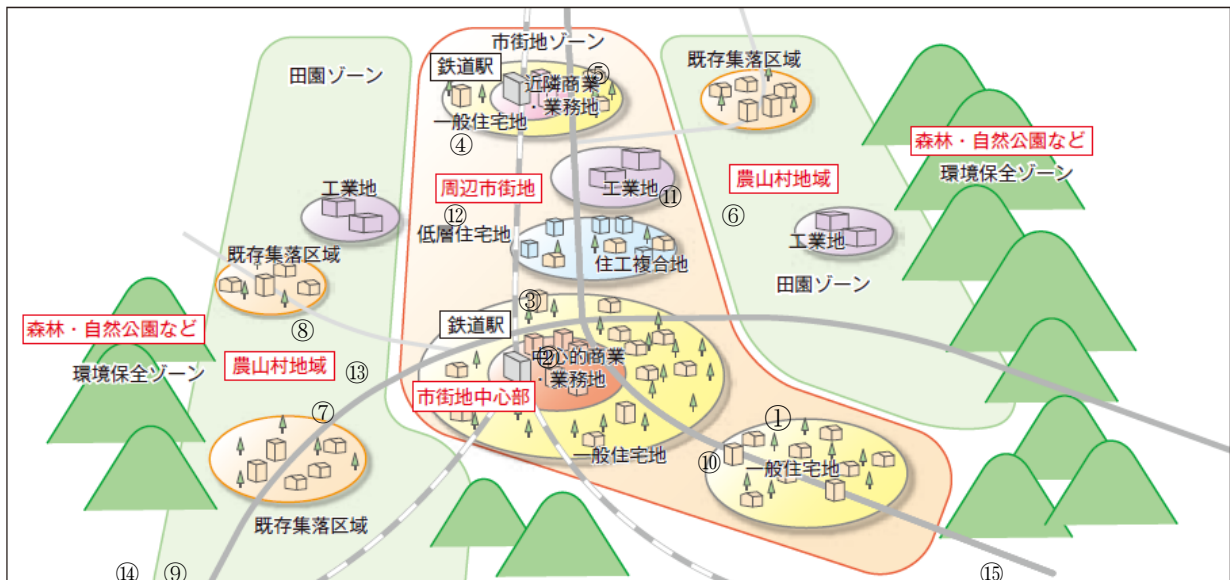
計画期間：令和 3 年から令和 42 年
なお、計画期間の範囲内であっても、社会情勢の変化、地域の人口構造や市民ニーズ等の変化、施設の状態に関する点検・調査結果、事業の進捗状況等に応じ、随時見直すものとします。

3) 対象施設

塩尻市内の小中学校は以下になります。

令和2年5月1日時点

	学校名	代表建築年	所在地	児童/生徒数(人)
小学校	①塩尻東小学校	昭和59年(1984年)	塩尻市大字塩尻町427	339
	②塩尻西小学校	平成12年(2000年)	塩尻市大門五番町4-55	302
	③桔梗小学校	昭和62年(1987年)	塩尻市大字広丘高出1486-193	676
	④広丘小学校	平成5年(1993年)	塩尻市大字広丘原新田116	673
	⑤吉田小学校	昭和55年(1980年)	塩尻市大字広丘吉田1097-2	526
	⑥片丘小学校	平成3年(1991年)	塩尻市大字片丘5366	169
	⑦宗賀小学校	昭和57年(1982年)	塩尻市大字宗賀2646	212
	⑧洗馬小学校	昭和61年(1986年)	塩尻市大字洗馬2545	230
	⑨木曾檜川小学校	平成2年(1990年)	塩尻市大字木曾平沢1451-138	66
		小学校計		
中学校	⑩塩尻中学校	平成2年(1990年)	塩尻市大字大小屋61	383
	⑪丘中学校	昭和52年(1977年)	塩尻市大字広丘野村1302	529
	⑫広陵中学校	昭和63年(1988年)	塩尻市大字広丘堅石457-1	556
	⑬塩尻西部中学校	平成9年(1997年)	塩尻市大字宗賀1461-2	254
	⑭檜川中学校	昭和63年(1988年)	塩尻市大字奈良井1037-3	35
		中学校計		
組合立中学校	⑮両小野中学校	昭和50年(1975年)	塩尻市大字北小野13389	72



塩尻市都市計画マスタープラン（平成21年）より

(2) 塩尻市の目指す教育

第5次塩尻市総合計画

基本戦略：A 子育て世代に選ばれる地域の創造

プロジェクト2 教育再生による確かな成長の支援

恵まれた教育環境のさらなる充実を図り、きめ細やかで特色ある教育による、平等な学習機会の提供と確かな学力の向上を推進するとともに、地域等と連携して子どもたちの「生きる力」と「郷土愛」を育成します。

【長期戦略目標】

知・徳・体のそれぞれを伸ばす子どもの成長の支援

本市の学校教育は、少小集団学級、ICT活用教育の早期導入、未就学期からの個に応じたきめ細かな支援、学校不適應の未然防止、食育・自校給食などにより、県下でも充実した環境であると評価されてきました。こうした良好な学びの環境や創意工夫の伝統をさらに充実させ、本市の地域特性を生かした特色のある教育の推進と平等な学習機会の提供、地域等と連携した学校運営を行うことで、知・徳・体それぞれを向上させ、“社会を生き抜く力”を持った子どもの成長を支援します。

【長期戦略が描く未来の姿】

豊かな自然に生まれ、農業や地場産業、最先端産業が近接する本市の特徴を生かし、子どもたちの知・徳・体の成長を支援する教育が行われています。その結果、落ち着いて学校生活を送ることができる良好な環境が整備され、きめ細かな教育の実施により、確かな学力が保たれています。また、すべての子どもの心身の成長を育むためのフォローアップ体制も整備されています。学校と地域等とが連携して、多様な学びを支援しています。

ミッション

実現のために



すべての子どもたちが、「社会を生き抜く力」を備え、郷土を知り、誇りと愛着をもって成長できることを目指し、「一人ひとりの育ちに、ていねいに向き合う教育」を、家庭、学校、地域、行政が連携して推進する。

実行すること

(施設整備対応)

実施事業

具体的な取り組み

- | | | | |
|--------------|-----|------------|---------|
| ・小中学校施設改善事業 | ・・・ | トイレ改修工事 | 空調設置工事 |
| | | 貯水槽耐震化工事 | その他営繕工事 |
| ・小中学校大規模改修事業 | ・・・ | 大規模改修工事 | |
| ・義務教育学校整備事業 | ・・・ | 義務教育学校整備工事 | 等 |

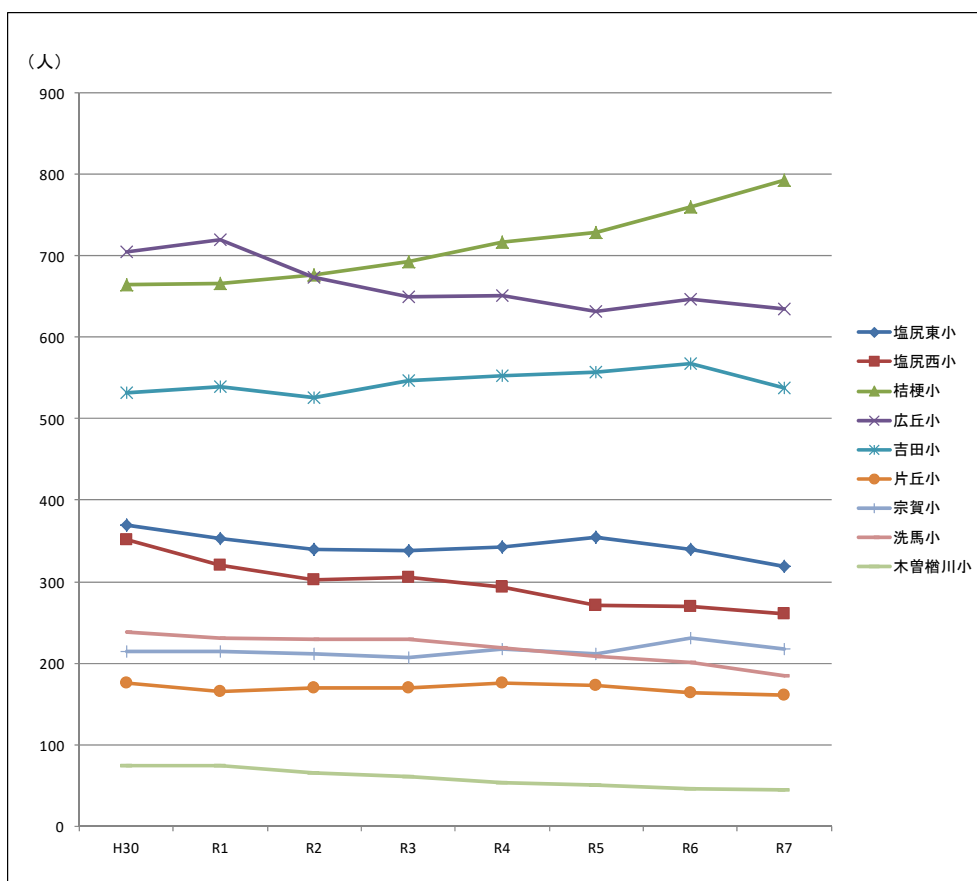
(3) 学校施設の実態

1) 学校施設の運営状況・活用状況等の実態

児童生徒数の変化

○小学校

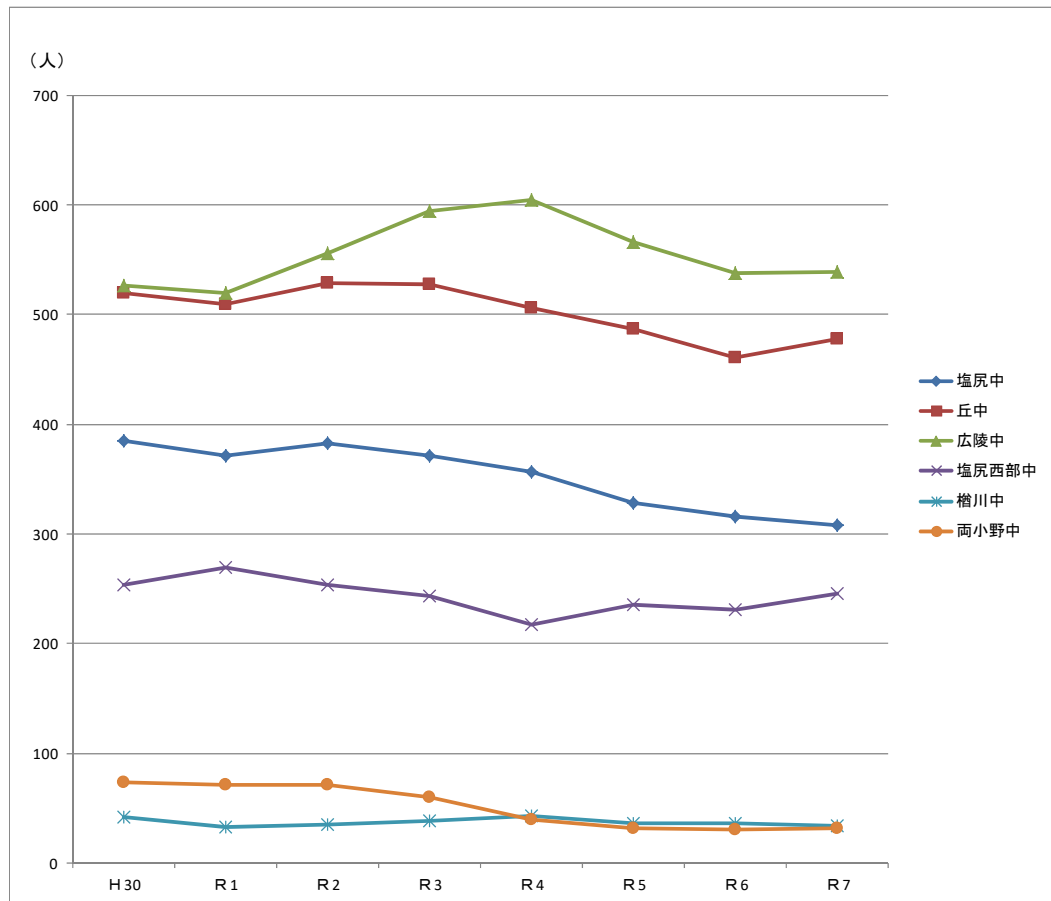
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
	生徒数	生徒数	生徒数	生徒数	生徒数	生徒数	生徒数	生徒数
塩尻東小	369	353	339	338	343	355	339	319
塩尻西小	351	320	302	306	293	271	269	261
桔梗小	665	666	676	693	716	729	759	793
広丘小	705	720	673	649	651	632	647	634
吉田小	532	539	526	546	552	557	567	537
片丘小	175	165	169	169	175	172	163	160
宗賀小	215	214	212	207	217	211	231	217
洗馬小	238	231	230	230	219	209	201	184
木曾檜川小	75	75	66	61	54	51	46	45
合計	3,325	3,283	3,193	3,199	3,220	3,187	3,222	3,150



※R3以降は推計

○中学校

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
	生徒数	生徒数	生徒数	生徒数	生徒数	生徒数	生徒数	生徒数
塩尻中	385	371	383	371	357	328	316	308
丘中	520	509	529	528	506	487	461	478
広陵中	526	520	556	594	605	566	538	539
塩尻西部中	254	270	254	243	217	236	231	246
檜川中	42	33	35	39	43	36	36	34
合計	1,727	1,703	1,757	1,775	1,728	1,653	1,582	1,605
両小野中	74	71	72	60	40	32	31	32



※R3以降は推計

塩尻市都市計画マスタープラン（平成21年）の土地利用の方針に示されるとおり、市街地ゾーンに立地する学校は人口流入により児童・生徒数が多く、特に桔梗小学校は今後も増加傾向にあります。桔梗小学校の児童数増加に対しては校舎増築により対応します。一方、田園ゾーンに立地する学校は、児童・生徒数が少なく、今後も緩やかに減少していく見込みです。児童・生徒数が減少する学校では、余裕教室の活用や施設の複合化による有効利用を行います。

2) 学校施設の老朽化状況の実態

構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価

① 構造躯体の健全性

【耐震安全性】

旧耐震基準（昭和 56 年 5 月 31 日までの建物基準）の建物について耐震診断を行い、新耐震基準（昭和 56 年 6 月 1 日以降の基準）を満たさない施設の耐震補強を全棟行いました。

【長寿命化判定】

鉄筋コンクリート造（RC造）の建物について、コンクリート圧縮強度試験を行い、改築が必要であるか判断を行います。強度 13.5/mm² 以下の建物については、目視による劣化状況の判断にもよりますが、改修による長期利用が見込めず改築が必要と判断されます。

なお現地において、圧縮強度試験を実施しているのは旧耐震基準の建物のみであり、新耐震基準の建物については建物改修年の 2 年前に試験を行って今後の利用を判断するものとします。

② 構造躯体以外の健全性


建築士による現地調査を実施しました。

調査では屋根・屋上、外壁については目視状況により、内部仕上げ、電気設備、機械設備は部位の全面的な改修年からの経過年数を基本に A、B、C、D の 4 段階で評価しました。


屋根・屋上、外壁について、大規模改修（屋根防水、内外装改修）を実施した建物は概ね良好な状況にありますが、実施していない広丘小学校、桔梗小学校について屋根葺材に錆や損傷が視られるため C 判定となっています。これらは今後経過観察し、構造躯体に大きな影響を与えないように修繕を行います。

広丘小学校の普通教室棟は、建築後 46 年を経過していますが、設備の更新を行っていないため、C 判定となっており、水道、電気、ガス配管等設備の全面的な改修が必要な状況です。

① 劣化状況の評価基準【屋根・屋上、外壁】

<p>良好</p>  <p>劣化</p>	評価	基準
	A	概ね良好
	B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)
	C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)
	D	早急に対応する必要がある (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等

② 経過年数による評価【内部仕上げ、電気設備、機械設備】

<p>良好</p>  <p>劣化</p>	評価	基準
	A	20年未満
	B	20～40年
	C	40年以上
	D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

建物 番号	施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築年度		築年 数	構造躯体の健全性				劣化状況評価					大規模 改修年度		
							西暦	和暦		耐震安全性			長寿命化判定		屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備		機械 設備	健全度 (100点 満点)
										基準	診断	補強	調査 年度	圧縮 強度 (N/㎡)							
1	塩尻東小学校	教室棟	校舎	RC	3	932	1984	S59	36	新	-	-	-	-	A	A	B	B	B	84	H25
2	塩尻東小学校	教室棟	校舎	RC	5	2737	1984	S59	36	新	-	-	-	-	A	A	B	B	B	84	H25
3	塩尻東小学校	特別教室棟	校舎	RC	2	1603	1984	S59	36	新	-	-	-	-	A	A	B	B	B	84	H25
4	塩尻東小学校	給食調理室	給食センター	RC	1	224	1984	S59	36	新	-	-	-	-	A	A	B	B	B	84	H25
5	塩尻東小学校	屋内運動場棟	体育館	RC	2	1318	1985	S60	35	新	-	-	-	-	A	A	B	B	B	84	H29
6	塩尻西小学校	校舎棟	校舎	RC	4	4955	2001	H13	19	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-
7	塩尻西小学校	給食棟	給食センター	RC	1	230	2000	H12	20	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-
8	塩尻西小学校	屋内運動場	体育館	S	2	1458	2002	H14	18	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-
9	広丘小学校	普通教室棟	校舎	RC	3	2473	1974	S49	46	旧	済	済	2008	27	A	B	A	C	C	78	H21
10	広丘小学校	特別教室棟	校舎	S	2	364	1975	S50	45	旧	済	-	-	-	C	C	A	C	C	62	-
11	広丘小学校	管理特別教室棟	校舎	RC	3	2309	1993	H5	27	新	-	-	-	-	C	B	B	A	A	78	-
12	広丘小学校	昇降口棟	校舎	RC	2	458	1993	H5	27	新	-	-	-	-	C	B	A	A	A	88	-
13	広丘小学校	普通教室棟	校舎	RC	2	550	2003	H15	17	新	-	-	-	-	A	B	A	A	A	93	-
14	広丘小学校	給食棟	給食センター	RC	1	234	2003	H15	17	新	-	-	-	-	C	B	A	A	A	88	-
15	広丘小学校	屋内運動場	体育館	RC	2	1712	2010	H22	10	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-
16	片丘小学校	普通教室棟	校舎	RC	2	1725	1991	H3	29	新	-	-	-	-	B	B	B	B	B	75	-
17	片丘小学校	昇降口棟	校舎	RC	2	336	1991	H3	29	新	-	-	-	-	B	B	B	B	B	75	-
18	片丘小学校	管理・特別教室棟	校舎	RC	2	1711	1991	H3	29	新	-	-	-	-	B	B	B	B	B	75	-
19	片丘小学校	給食棟	給食センター	RC	1	211	1991	H3	29	新	-	-	-	-	B	B	B	B	B	75	-
20	宗賀小学校	普通教室棟	校舎	RC	2	739	1982	S57	38	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	H23
21	宗賀小学校	特別教室棟	校舎	RC	2	966	1982	S57	38	新	-	-	-	-	B	A	A	A	A	98	H23
22	宗賀小学校	普通教室棟	校舎	RC	2	851	1982	S57	38	新	-	-	-	-	B	A	A	A	A	98	H23
23	宗賀小学校	管理普通教室	校舎	RC	4	1845	1982	S57	38	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	H23
24	宗賀小学校	特別教室棟	校舎	RC	2	648	1982	S57	38	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	H23
25	宗賀小学校	給食棟	給食センター	RC	1	283	1982	S57	38	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	H23
26	宗賀小学校	屋内運動場	体育館	RC	2	1309	1984	S59	36	新	-	-	-	-	A	B	A	A	A	93	H23
27	洗馬小学校	校舎棟1	校舎	RC	2	1096	1986	S61	34	新	-	-	-	-	A	A	B	A	B	88	H28
28	洗馬小学校	校舎棟2	校舎	RC	2	2338	1986	S61	34	新	-	-	-	-	A	A	B	A	B	88	H28
29	洗馬小学校	校舎棟3	校舎	RC	2	910	1986	S61	34	新	-	-	-	-	A	A	B	A	B	88	H28
30	洗馬小学校	給食棟	給食センター	RC	1	207	1986	S61	34	新	-	-	-	-	A	A	B	A	B	88	H28
31	洗馬小学校	屋内運動場	体育館	S	2	1314	1980	S55	40	旧	済	-	2005	34.4	A	B	B	A	B	81	H28
32	吉田小学校	特別教室棟	校舎	RC	2	1354	1980	S55	40	旧	済	-	-	-	A	A	A	B	B	94	H22
33	吉田小学校	管理教室棟	校舎	RC	2	1054	1980	S55	40	旧	済	-	2009	30.7	A	A	A	B	B	94	H22
34	吉田小学校	普通教室棟	校舎	RC	5	2620	1981	S56	39	旧	済	済	2009	27	C	B	A	B	B	81	H22
35	吉田小学校	教室棟	校舎	RC	2	771	2003	H15	17	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-
36	吉田小学校	給食調理室	給食センター	RC	1	232	1981	S56	39	旧	済	-	2009	27	A	A	A	B	A	97	H22
37	吉田小学校	屋内運動場	体育館	RC	2	1338	1982	S57	38	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	R1
38	木曾檜川小学校	管理棟	校舎	RC	2	737	1990	H2	30	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-
39	木曾檜川小学校	普通教室棟	校舎	W	2	920	1990	H2	30	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-
40	木曾檜川小学校	特別教室棟	校舎	RC	2	857	1990	H2	30	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-
41	木曾檜川小学校	食堂	校舎	W	1	296	1990	H2	30	新	-	-	-	-	B	A	A	A	A	98	-
42	木曾檜川小学校	校舎1	校舎	RC	2	373	1990	H2	30	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-
43	木曾檜川小学校	屋内運動場	体育館	RC	1	837	1991	H3	29	新	-	-	-	-	B	A	A	A	A	98	-
44	塩尻市檜川学校	給食センター棟	給食センター	RC	1	320	1989	H元	31	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-

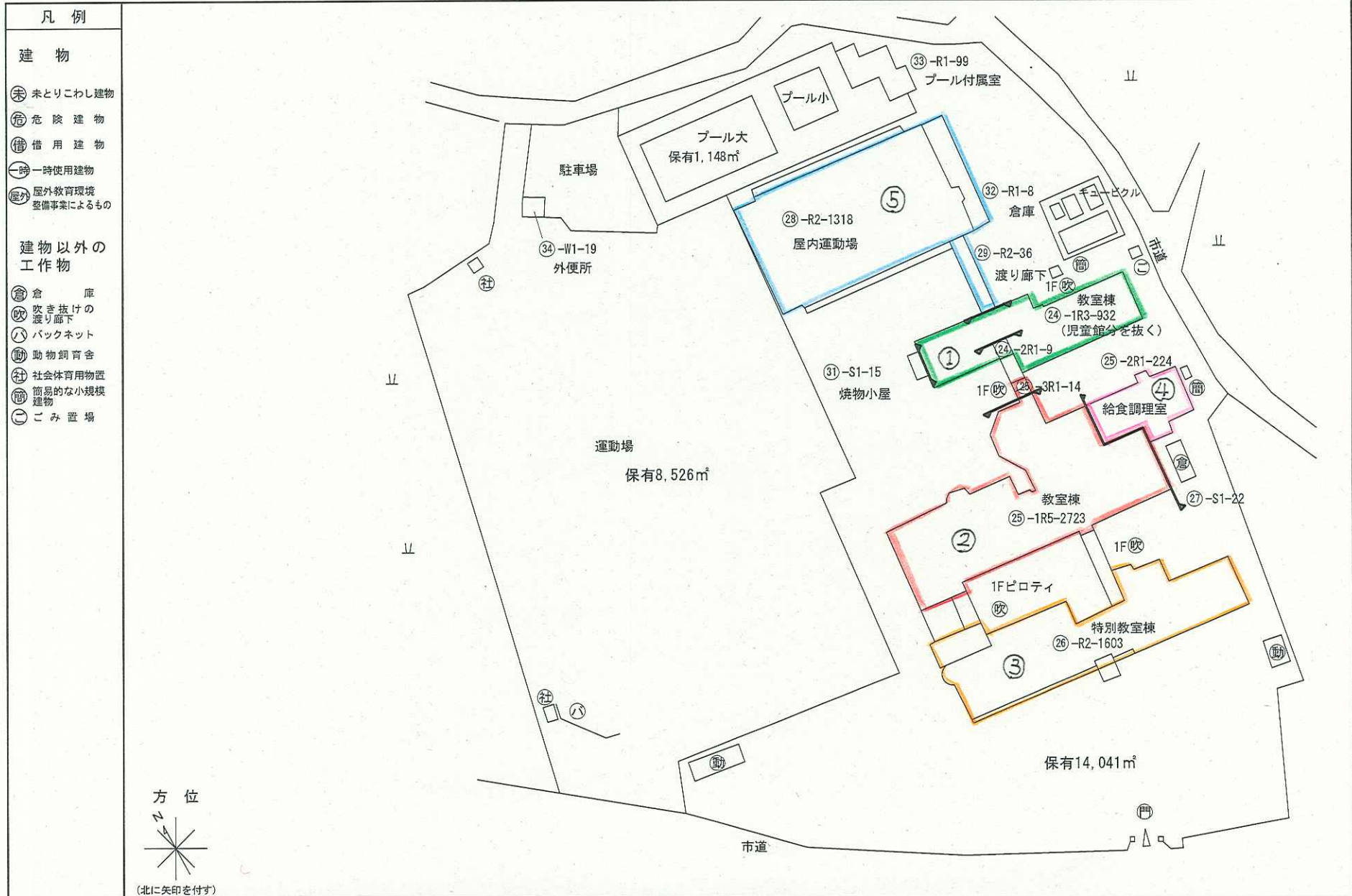
建物番号	施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	構造躯体の健全性					劣化状況評価					大規模改修年度	
							西暦	和暦		耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備		健全度 (100点満点)
										基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/㎡)							
45	塩尻中学校	管理棟	校舎	RC	2	1017	1990	H2	30	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	R1
46	塩尻中学校	教室棟	校舎	RC	3	2913	1990	H2	30	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	R1
47	塩尻中学校	昇降口棟	校舎	RC	3	465	1990	H2	30	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	R1
48	塩尻中学校	特別教室棟	校舎	RC	3	1641	1990	H2	30	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	R1
49	塩尻中学校	給食棟	給食センター	RC	1	212	1989	H元	31	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	R1
50	塩尻中学校	屋内運動場	体育館	RC	2	1600	1991	H3	29	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	R1
51	丘中学校	教室棟	校舎	RC	3	2460	1977	S52	43	旧	済	済	2009	26.4	A	A	A	A	A	100	R1
52	丘中学校	特別教室棟	校舎	RC	3	732	1993	H5	27	新	-	-	2017	-	A	A	A	A	A	100	-
53	丘中学校	特別教室棟	校舎	RC	3	1512	1994	H6	26	新	-	-	-	-	A	A	B	A	A	91	-
54	丘中学校	昇降口棟	校舎	RC	3	1167	1994	H6	26	新	-	-	-	-	A	B	B	A	A	84	-
55	丘中学校	管理棟	校舎	RC	2	886	1994	H6	26	新	-	-	-	-	A	B	B	A	A	84	-
56	丘中学校	給食棟	給食センター	RC	1	228	1993	H5	27	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-
57	丘中学校	屋内運動場	体育館	RC	1	1403	1983	S58	37	新	-	-	-	-	B	B	C	A	B	65	-
58	塩尻西部中学校	普通教室棟	校舎	RC	3	2174	1997	H9	23	新	-	-	-	-	A	B	A	A	A	93	-
59	塩尻西部中学校	管理特別教室棟	校舎	RC	2	828	1997	H9	23	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-
60	塩尻西部中学校	特別教室棟	校舎	RC	2	1446	1997	H9	23	新	-	-	-	-	A	A	A	A	A	100	-
61	塩尻西部中学校	給食棟	給食センター	RC	1	219	1998	H10	22	新	-	-	-	-	A	B	A	A	A	93	-
62	塩尻西部中学校	屋内運動場	体育館	RC	2	2077	1998	H10	22	新	-	-	-	-	A	A	B	A	A	91	-
63	広陵中学校	管理・普通教室棟	校舎	RC	4	3384	1988	S63	32	新	-	-	-	-	A	A	B	B	B	84	H24
64	広陵中学校	昇降口棟	校舎	RC	2	409	1988	S63	32	新	-	-	-	-	A	A	B	B	B	84	H24
65	広陵中学校	特別教室棟	校舎	RC	2	1786	1988	S63	32	新	-	-	-	-	A	A	B	B	B	84	H24
66	広陵中学校	給食棟	給食センター	RC	1	205	1988	S63	32	新	-	-	-	-	A	A	B	B	B	84	H24
67	広陵中学校	屋内運動場	体育館	RC	1	1614	1988	S63	32	新	-	-	-	-	A	A	B	B	B	84	H24
68	桔梗小学校	管理・普通教室棟	校舎	RC	2	2504	1987	S62	33	新	-	-	-	-	C	C	B	A	B	65	-
69	桔梗小学校	普通教室棟	校舎	RC	2	2166	1987	S62	33	新	-	-	-	-	C	C	B	A	B	65	-
70	桔梗小学校	特別教室棟	校舎	RC	2	642	1987	S62	33	新	-	-	-	-	C	C	B	A	B	65	-
71	桔梗小学校	普通教室棟	校舎	RC	2	779	1999	H11	21	新	-	-	-	-	C	C	B	A	B	65	-
72	桔梗小学校	給食棟	給食センター	RC	1	365	1987	S62	33	新	-	-	-	-	C	C	B	A	B	65	-
73	桔梗小学校	屋内運動場	体育館	RC	2	1433	1988	S63	32	新	-	-	-	-	C	C	B	A	B	65	-
74	両小野中学校	管理教室棟	校舎	RC	3	1954	1975	S50	45	旧	済	済	-	-	A	B	A	A	B	90	H24
75	両小野中学校	特別教室棟	校舎	RC	3	1150	1976	S51	44	旧	済	済	-	-	A	A	A	A	B	97	H24
76	両小野中学校	給食食堂棟	校舎	RC	1	280	1976	S51	44	旧	済	済	-	-	A	B	A	A	B	90	H24
77	両小野中学校	特別教室棟	校舎	S	1	356	2009	H21	11	新	-	-	-	-	A	A	A	-	-	100	H24
78	両小野中学校	特別教室棟	校舎	S	1	221	2010	H22	10	新	-	-	-	-	A	A	A	-	-	100	H24
79	両小野中学校	給食調理室	給食センター	RC	1	145	1976	S51	44	旧	済	-	-	-	A	B	A	A	B	90	H24
80	両小野中学校	屋内運動場	体育館	S	1	792	1975	S50	45	旧	済	済	-	-	A	B	A	A	A	93	H24

※構造 RCは鉄筋コンクリート造、Sは鉄骨造、Wは木造を示す

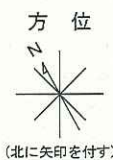
※檜川中学校施設は令和4年に義務教育学校として木曾檜川小学校施設と統合されるため省略。

(令和元年度)

施設の配置図	縮尺	1/1,000	0 5 10 20 30 40m	学校名	塩尻東小学校	調査番号	202150411	(都道府県)	(市町村)	(学校)	整理番号
--------	----	---------	------------------	-----	--------	------	-----------	--------	-------	------	------



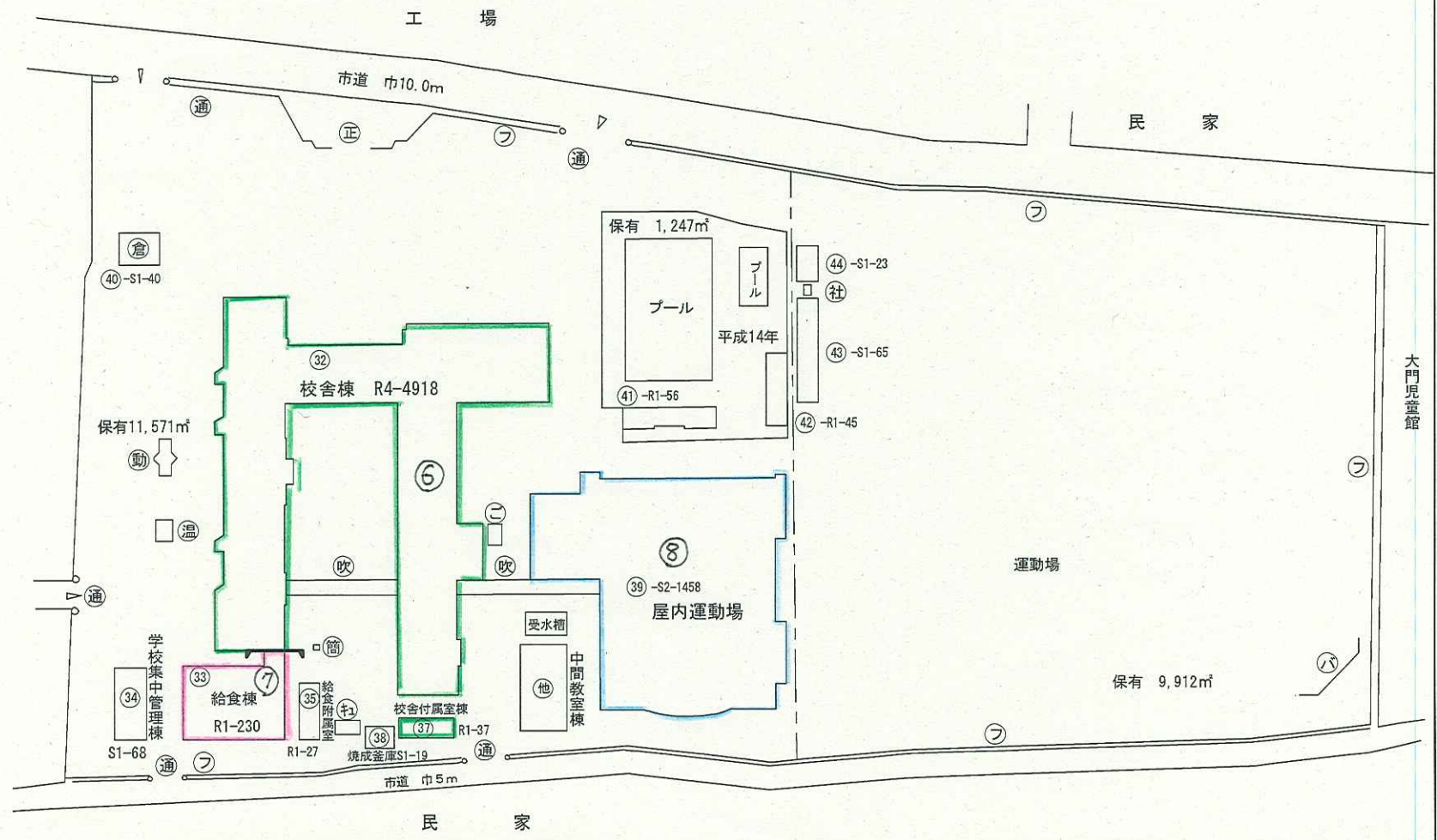
- 凡例
- 建物
- 未 未とりこわし建物
 - 危 危険建物
 - 借 借用建物
 - 時 一時使用建物
 - 屋外 屋外教育環境整備事業によるもの
- 建物以外の工作物
- 倉 庫
 - 吹 吹き抜けの渡り廊下
 - ハ バックネット
 - 動 動物飼育舎
 - 社 社会体育用物置
 - 簡 簡易的な小規模建物
 - こみ 置場



(令和元年度)

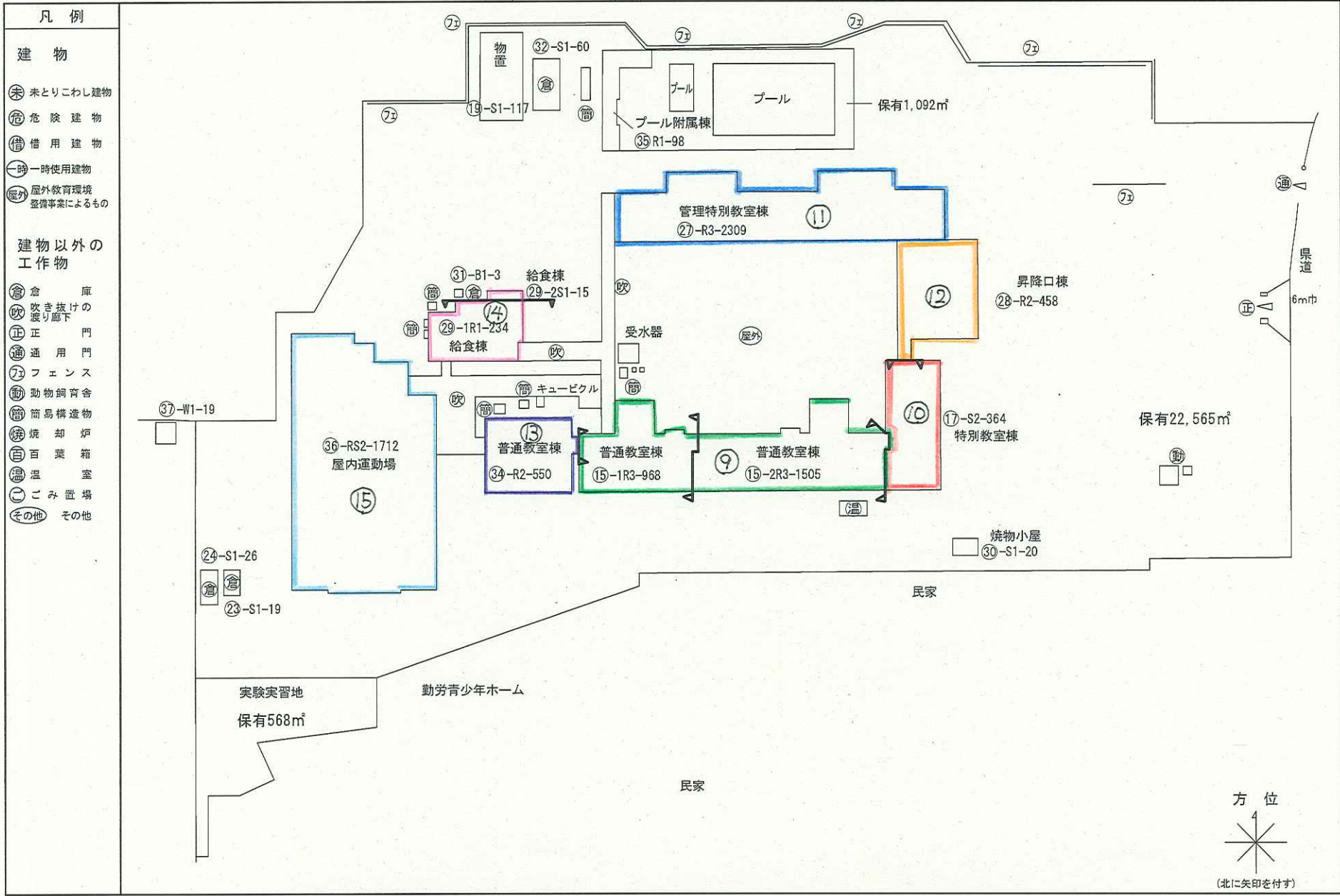
施設の配置図	縮尺	1/1,000	学校名	塩尻西小学校	調査年度	(都道府県)	(市町村)	(学校)	整理番号
		0 5 10 20 30 40m				20	21	50	

- 凡例
- 建物
- 未 未とりこわし建物
 - 危 危険建物
 - 借 借用建物
 - 時 一時使用建物
- 建物以外の工作物
- 自 自転車置場
 - 倉 庫
 - 吹 吹き抜けの渡り廊下
 - 温 温室
 - 接 相撲場
 - 正 正門
 - 通 通用門
 - フ フェンス
 - ハ バックネット
 - 動 動物飼育舎
 - 百 百葉箱
 - 焼 焼却炉
 - 社 社会体育用物置
 - 簡 簡易的な小規模建物
 - ご ごみ置場
 - キ キュービクル



(令和元年度)

施設の配置図	縮尺	1/1,000	学校名	広丘小学校			調査番号	(都道府県)	(市町村)	(学校)	整理番号
		0 5 10 20 30 40 m		2	0	2		1	5	0	

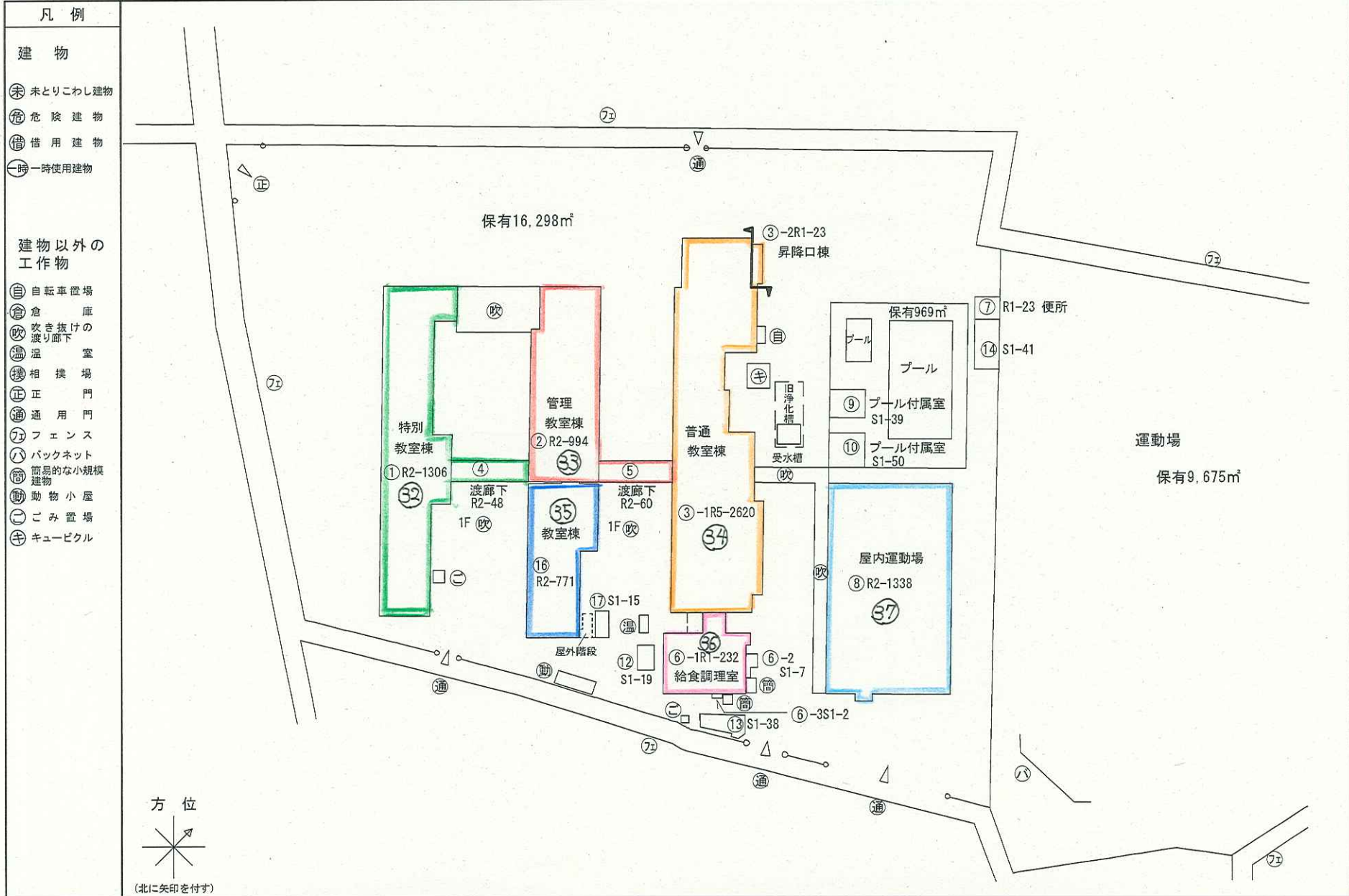


- 凡例**
- 建物**
- 未とりこわし建物
 - 危険建物
 - 借用建物
 - 一時使用建物
 - 屋外教育環境整備事業によるもの
- 建物以外の工作物**
- 倉庫
 - 吹き抜けの渡り廊下
 - 正門
 - 通用門
 - フェンス
 - 動物飼育舎
 - 簡易構造物
 - 焼却炉
 - 百薬箱
 - 温室
 - ごみ置場
 - その他



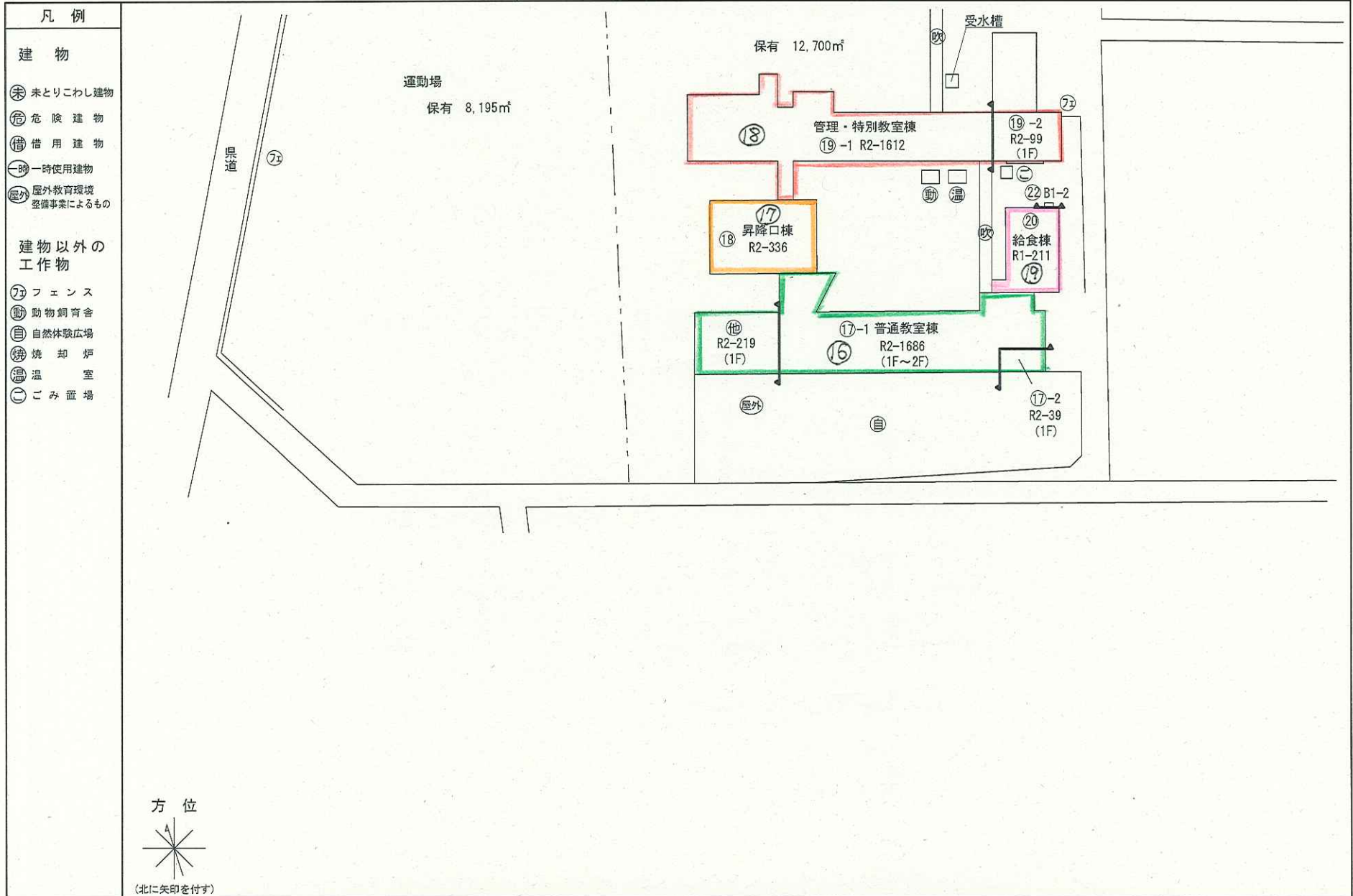
(令和元年度)

施設の配置図	縮尺	1/1,000	学校名	吉田小学校			調査番号	(都道府県)		(市町村)		(学校)		整理番号
		0 5 10 20 30 40 m		2	0	2		1	5	0	4	1	8	



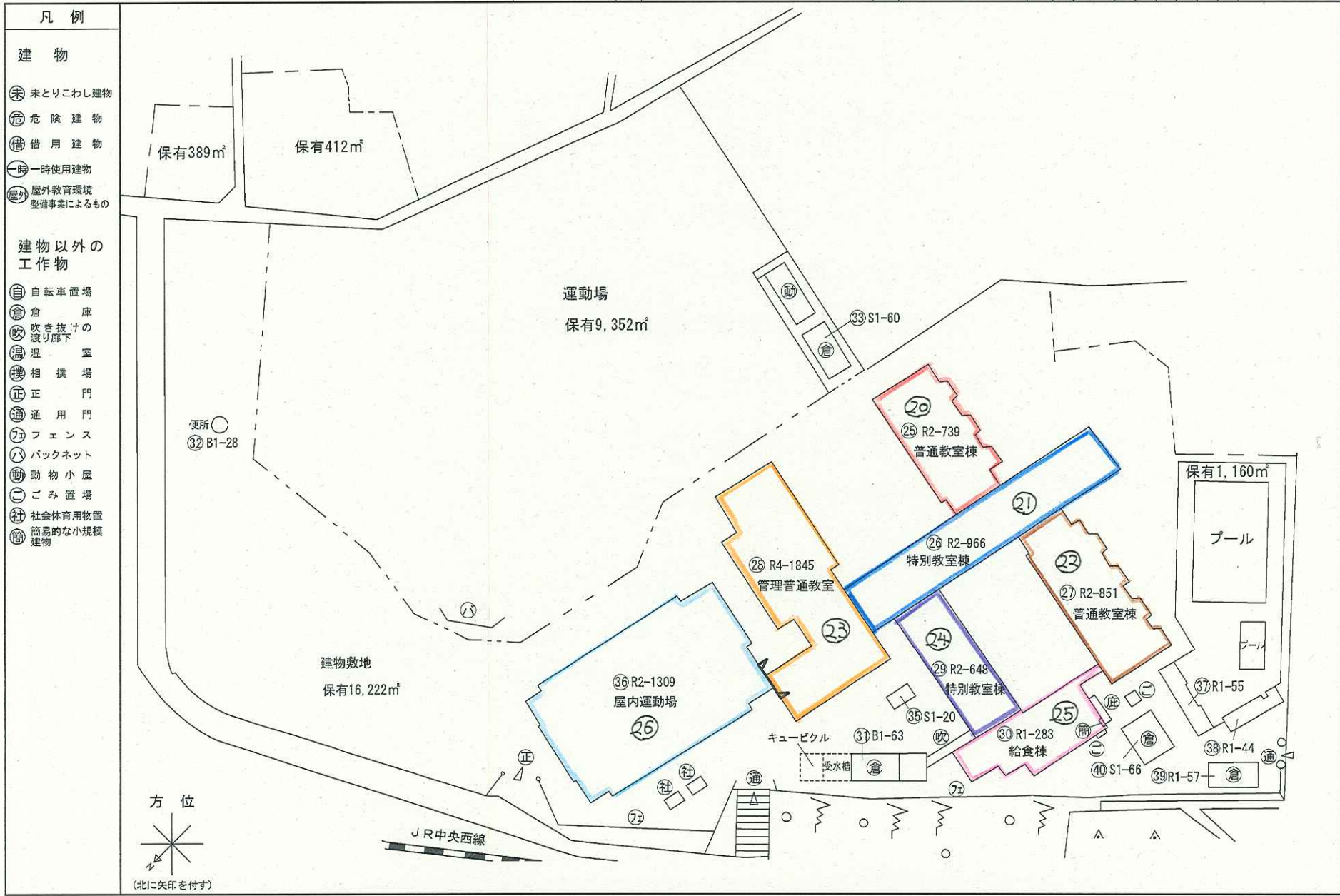
(令和 元 年度)

施設の配置図	縮尺	1/1,000 0 5 10 20 30 40 m	学校名	片丘小学校				調査番号	202150414	発通番号
				(都道府県)	(市町村)	(学校)				



(令和元年度)

施設の配置図	縮尺	1/1,000	学校名	宗賀小学校			調査年度	(都道府県)	(市町村)	(学校)	整理番号
		0 5 10 20 30 40 m		2	0	2					

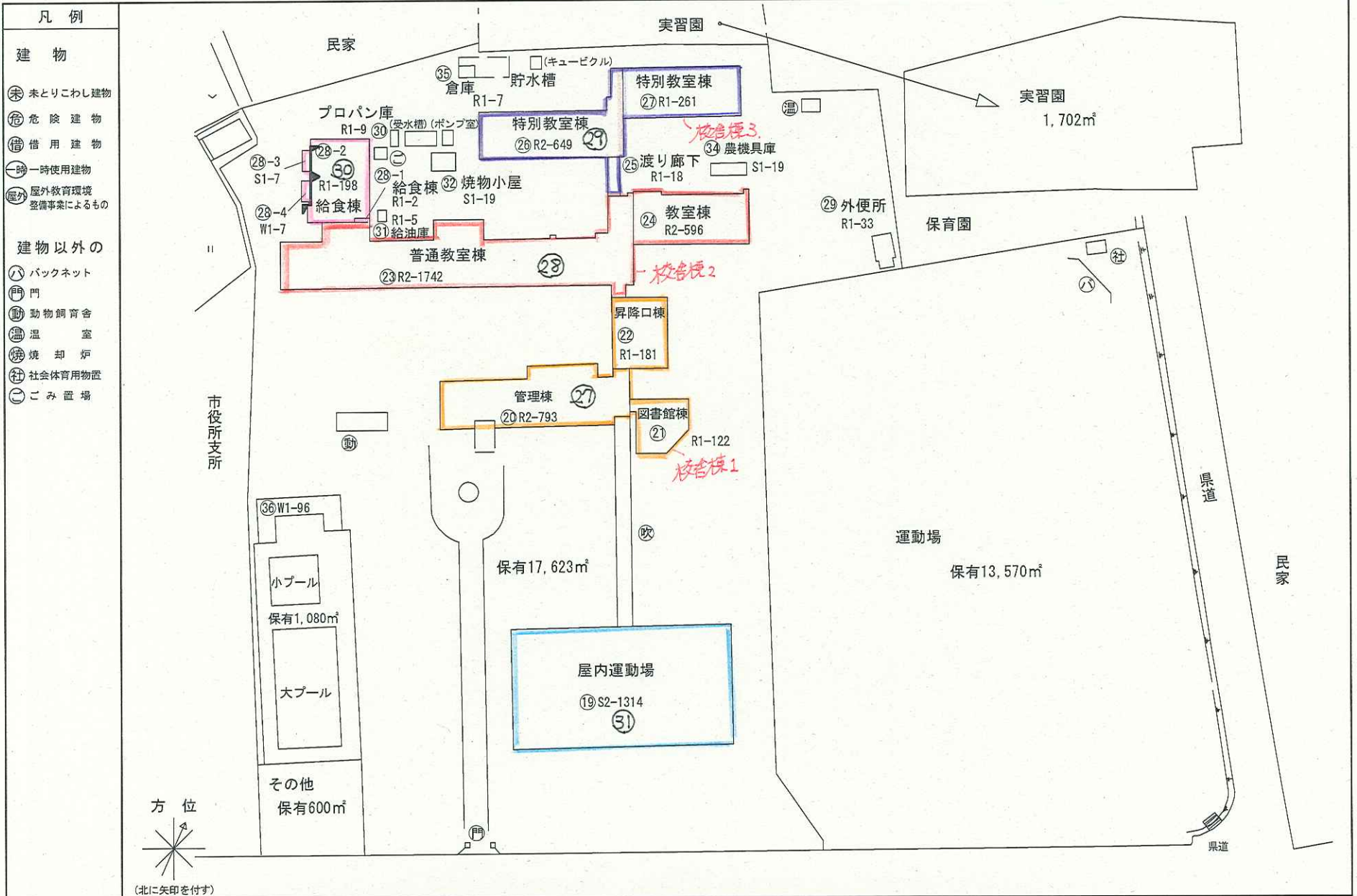


- 凡例**
- 建物**
- 未とりこわし建物
 - 危険建物
 - 借用建物
 - 一時使用建物
 - 屋外教育環境整備事業によるもの
- 建物以外の工作物**
- 自転車置場
 - 倉庫
 - 吹き抜けの渡り廊下
 - 温室
 - 相撲場
 - 正門
 - 通用門
 - フェンス
 - バックネット
 - 動物小屋
 - ごみ置場
 - 社会体育用物置
 - 簡易的な小規模建物



(令和元年度)

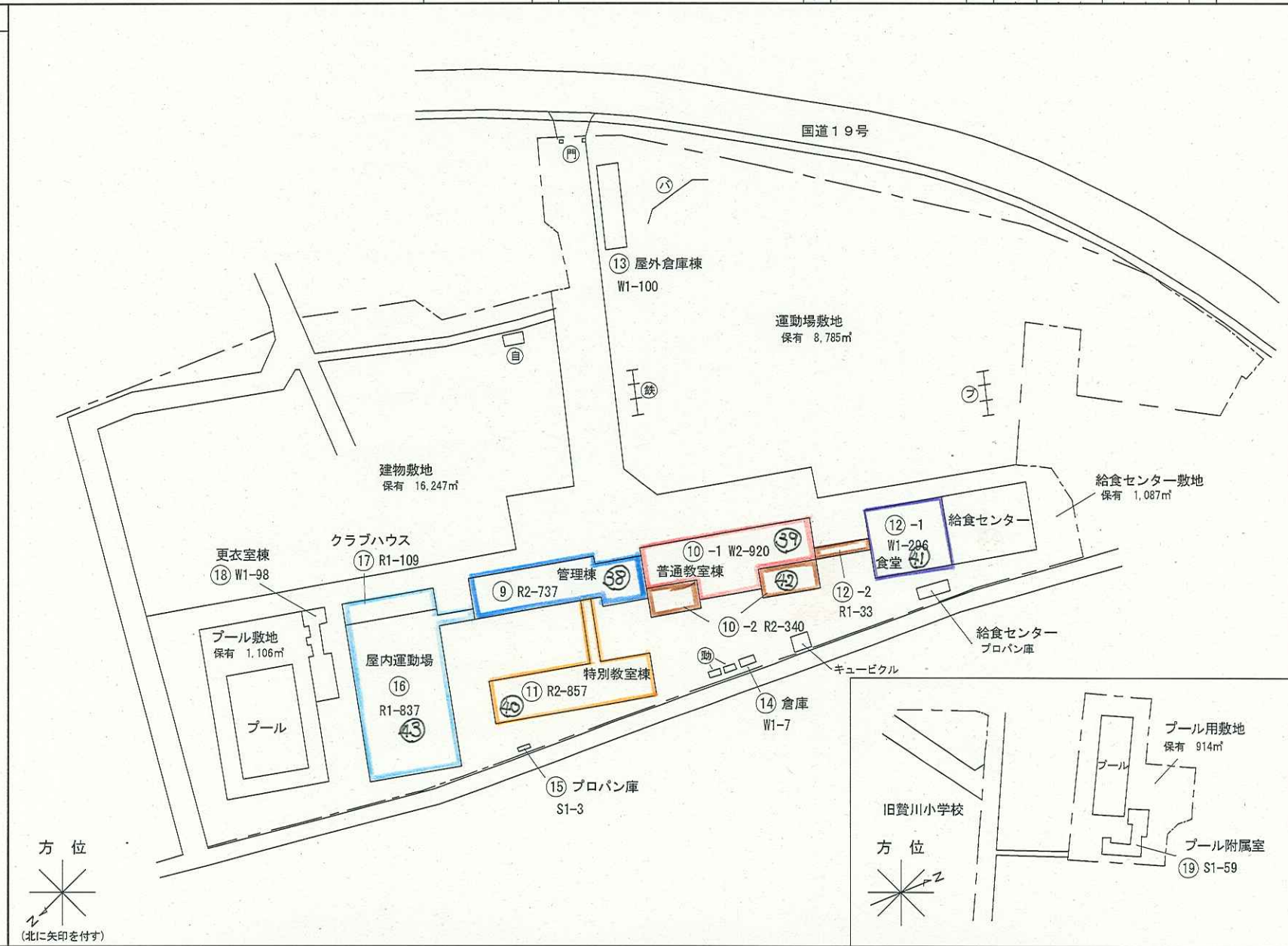
施設の配置図	縮尺	1/1,000	0	5	10	20	30	40	m	学校名	洗馬小学校	調査番号	(都道府県)	(市町村)	(学校)	整理番号
													20	215	0416	



(令和 元 年度)

施設の配置図	縮尺	1/1,200	学校名	木曾檜川小学校	調査番号	(都道府県)	(市町村)	(学校)	整理番号
		0 5 10 20 30 40 m				20	215	1231	

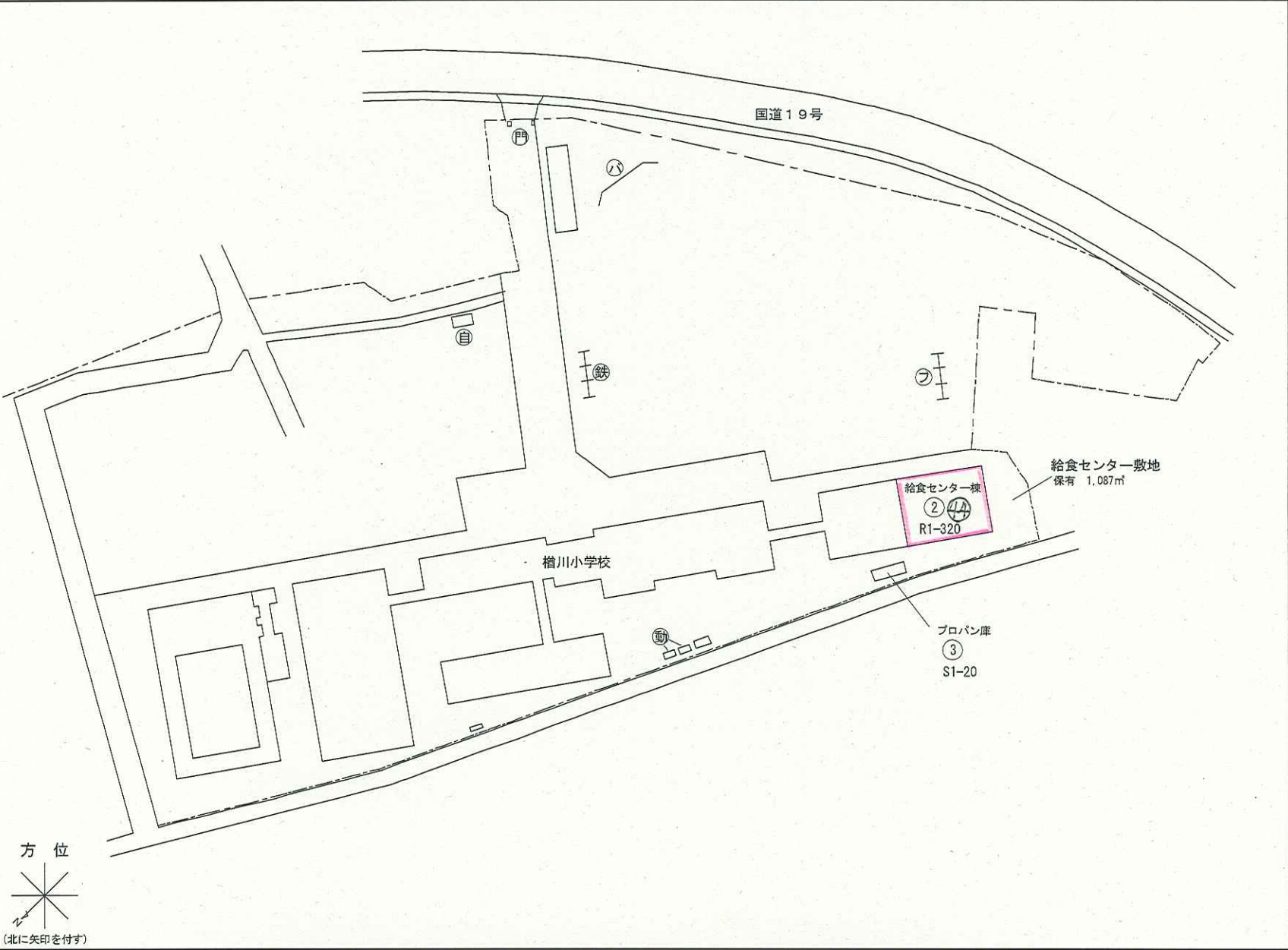
- 凡例
- 建物
- ⊕ 未とりこわし建物
 - ⊖ 危険建物
 - ⊖ 借用建物
 - ⊖ 一時使用建物
 - ⊖ 屋外教育環境整備事業によるもの
- 建物以外の工作物
- ⊕ 受水槽
 - ⊖ 簡易な小規模構造物
 - ⊖ 動物小屋
 - ⊖ 自転車置場
 - ⊖ バックネット
 - ⊖ ブランコ
 - ⊖ 鉄棒



(令和元年度)

施設の配置図	縮尺	1/1,200	0 5 10 20 30 40 m	学校名	塩尻市榑川学校 給食センター	調査年度	(都道府県)	(市町村)	(学校)	整理番号
						2019	20	215	K040	

- 凡例
- 建物
- 未とりこわし建物
 - 危険建物
 - 借用建物
 - 一時使用建物
 - 屋外教育環境整備事業によるもの
- 建物以外の工作物
- 受水堰
 - 簡易な小規模建物
 - 動物小屋
 - 自転車置場
 - バックネット
 - プランコ
 - 鉄棒
- 方位
- (北に矢印を付す)

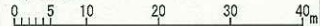


(令和元年度)

施設の配置図

縮尺

1/1,000



学校名

塩尻中学校

調査年度

(都道府県)

(市町村)

(学校)

202153691

調査番号

追加

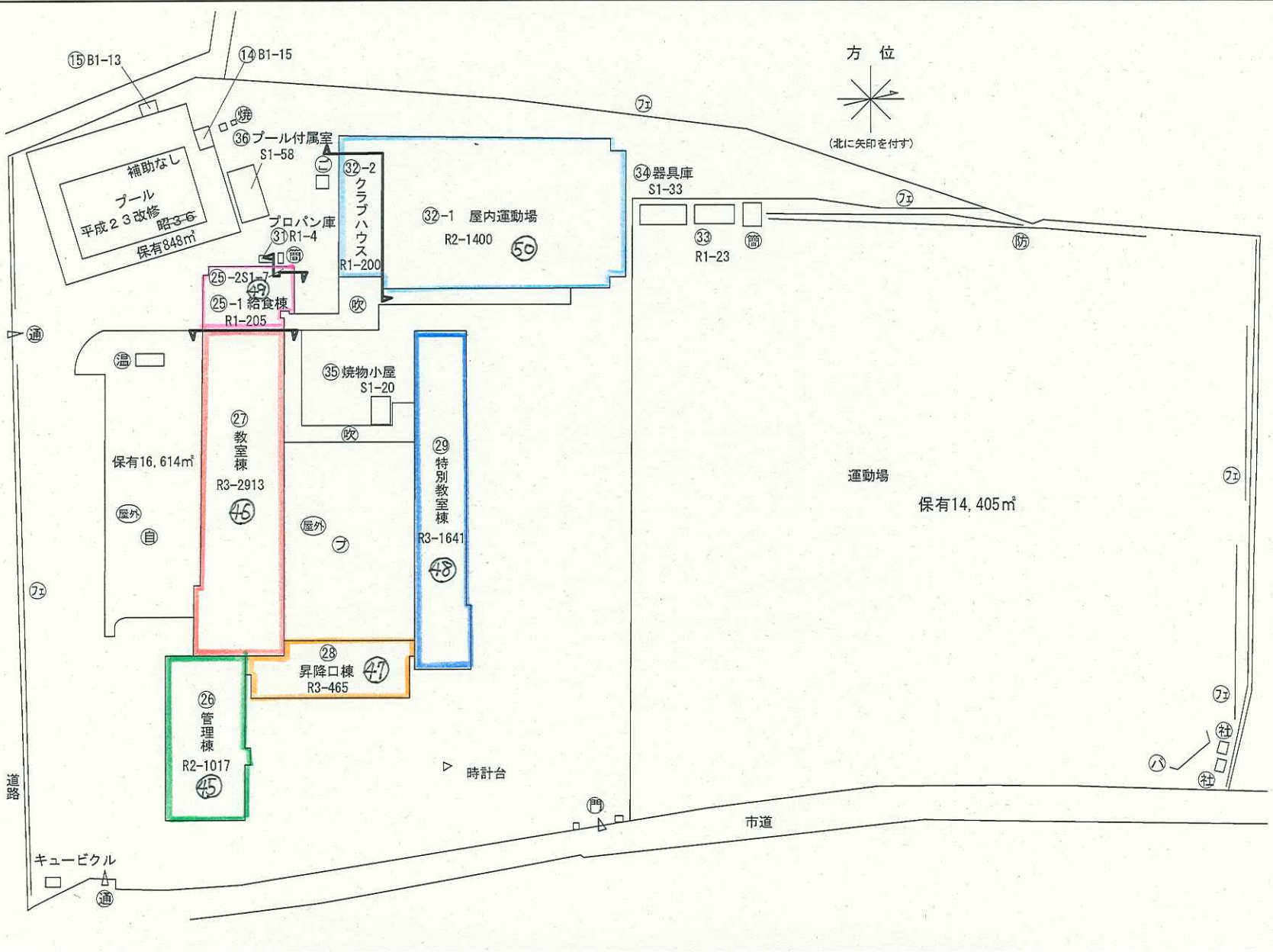
凡例

建物

- 未 未とりこわし建物
- 危 危険建物
- 借 借用建物
- 時 一時使用建物
- 屋外 屋外教育環境整備事業によるもの

建物以外の工作物

- 自 自然体験広場
- フ プレーコート
- 焼 焼却炉
- フェ フェンス
- バ ヲックネット
- 通 通用口
- 防 防球ネット
- 簡 簡易的な小規模建物
- 社 社会体育用物置
- 温 温室
- こみ こみ置場



(令和 元 年度)

施設の配置図

縮尺

1/1,000

0 5 10 20 30 40m

学校名

丘中学校

調査年度

(都道府県)

(市町村)

(学校)

調査番号

202153692

管理番号

凡例

建物

- 未 未とこわし建物
- 危 危険建物
- 借 借用建物
- 時 一時使用建物
- 屋外 屋外教育環境整備事業によるもの

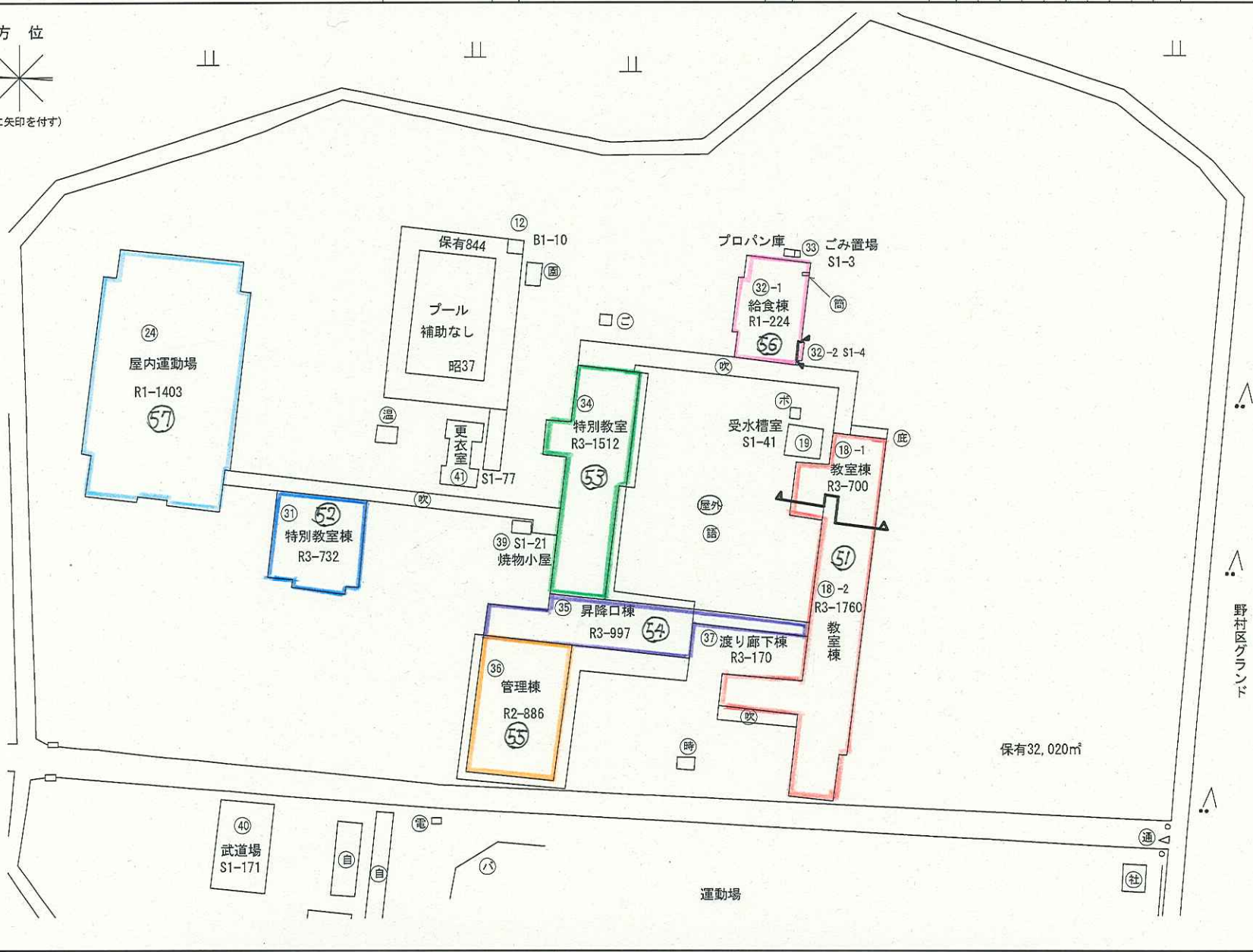
建物以外の工作物

- 時計台
- 自転車置場
- 倉庫
- 吹き抜けの渡り廊下
- 温室
- 相撲場
- ごみ置場
- 正門
- 通用門
- フェンス
- バックネット
- 部室
- 浄化槽機械室
- キュービクル
- 焼却炉
- 屋外階段
- 園芸棚
- 庇
- ポンプ室
- 語らいの広場
- 社会体育用物置

方位



(北に矢印を付す)

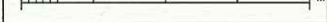


(令和元年度)

施設の配置図

縮尺

1/1,000



学校名

広陵中学校

所在地

(都道府県)

(市町村)

(学校)

202153695

管理番号

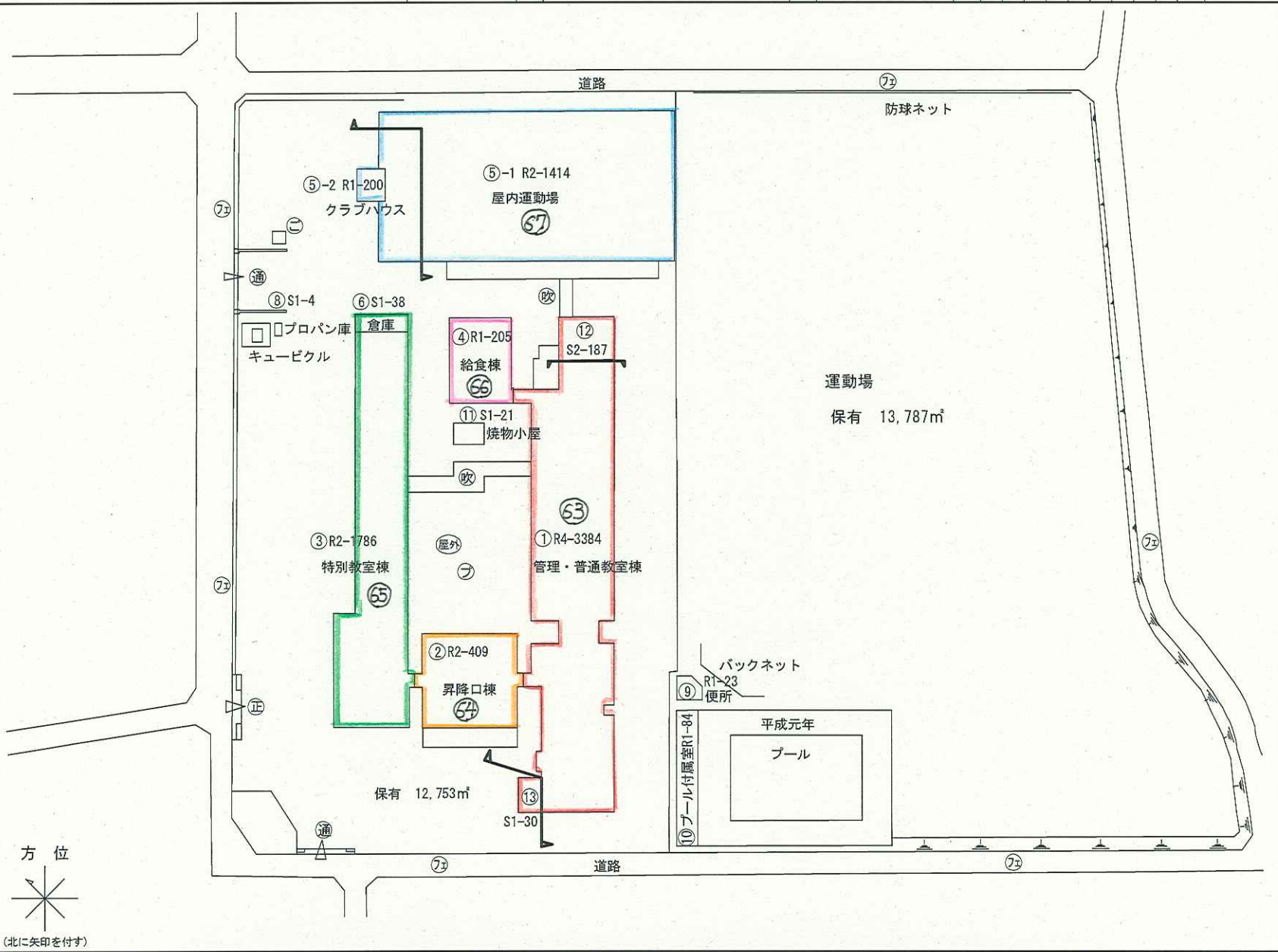
凡例

建物

- 未 未とりこわし建物
- 危 危険建物
- 借 借用建物
- 一 一時使用建物
- 屋外 屋外教育環境整備事業によるもの

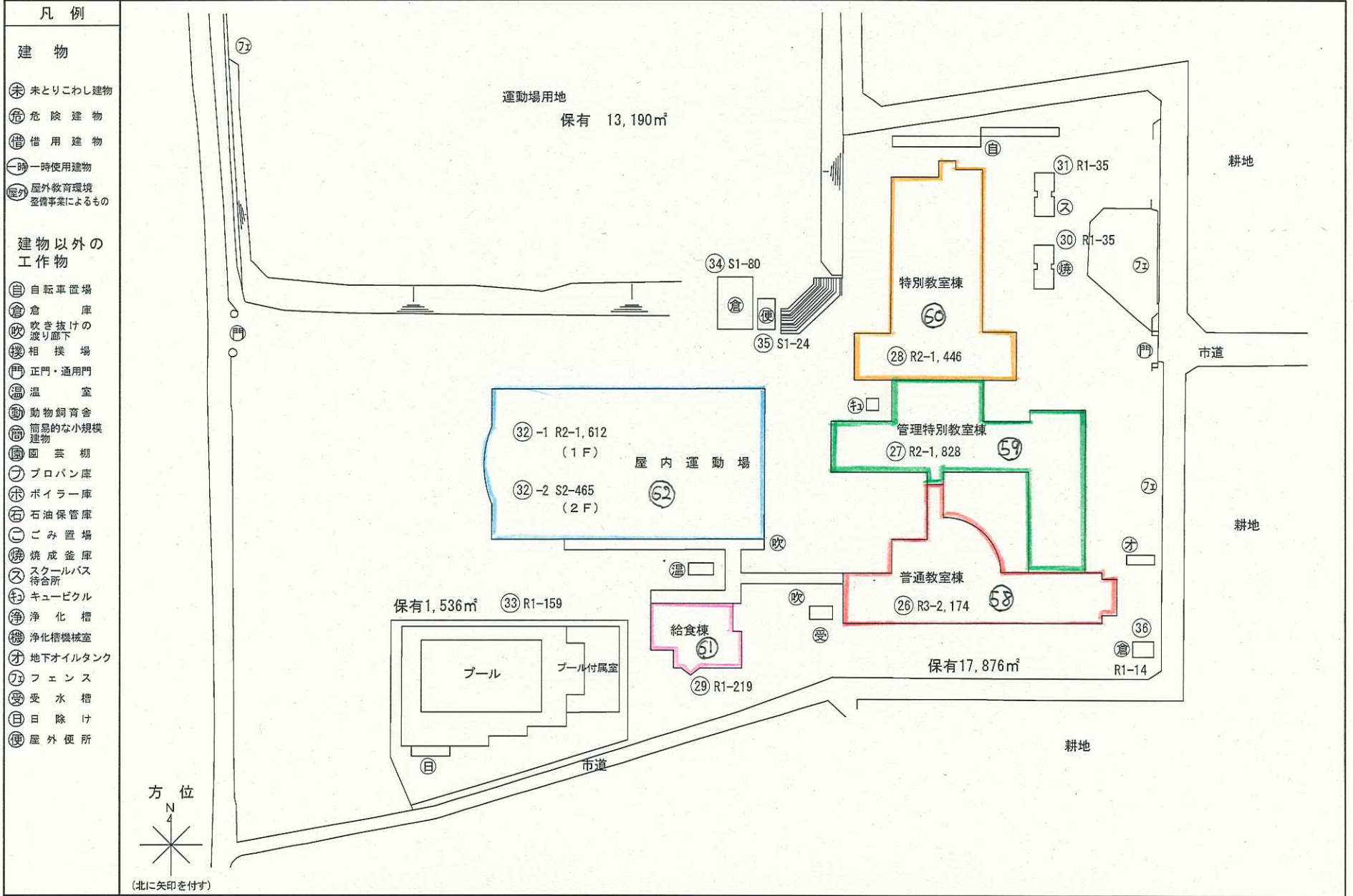
建物以外の工作物

- フェンス
- 正門
- 通門
- 吹抜けの渡り廊下
- プレイコート
- 焼却炉
- 簡易的な小規模建物
- ごみ置場



(令和元年度)

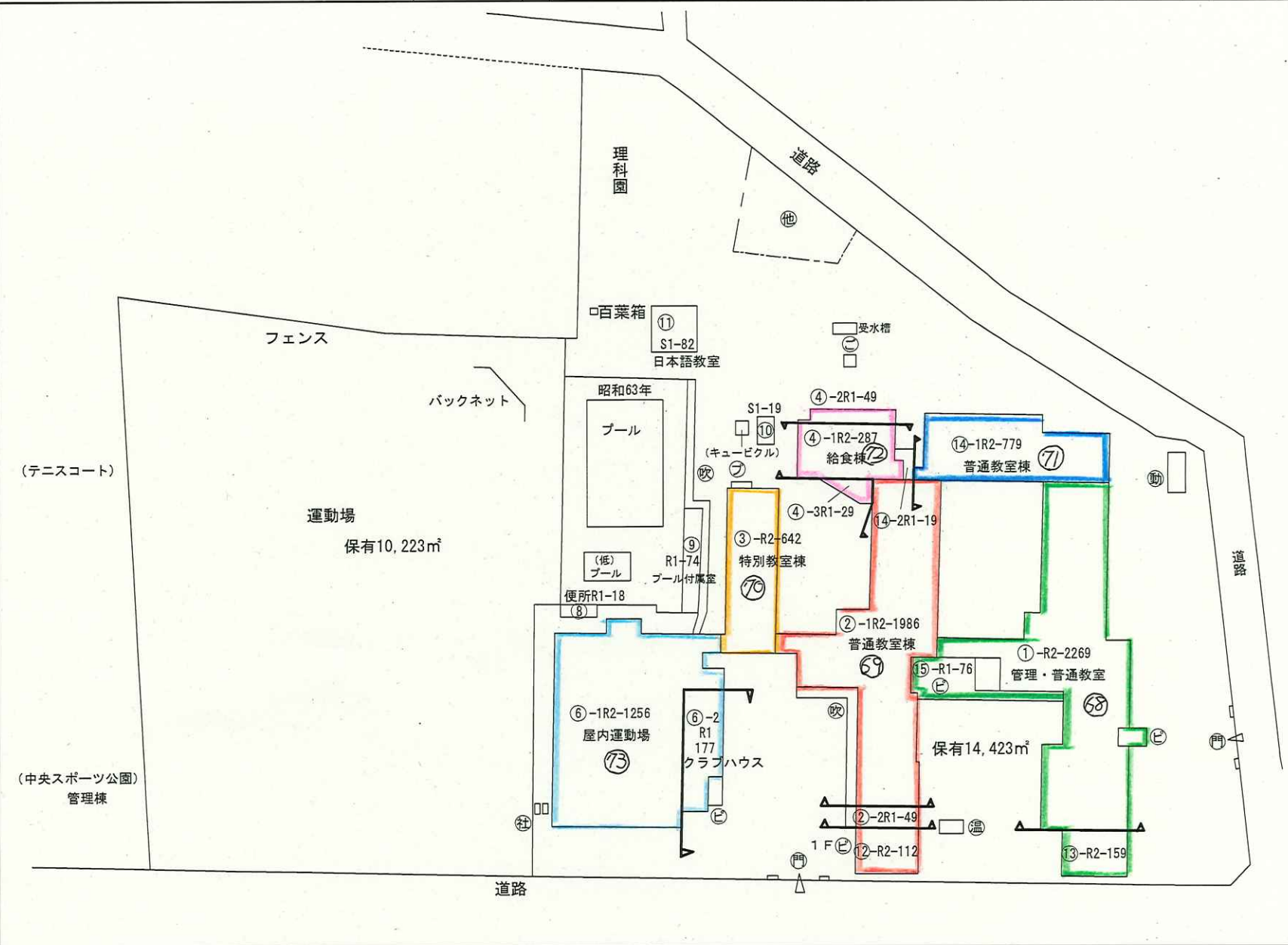
施設の配置図	縮尺	1/1,000	学校名	塩尻西部中学校	調査番号	(都道府県)	(市町村)	(学校)	整理番号
		0 5 10 20 30 40m			20	21	53	693	



(令和 2 年度)

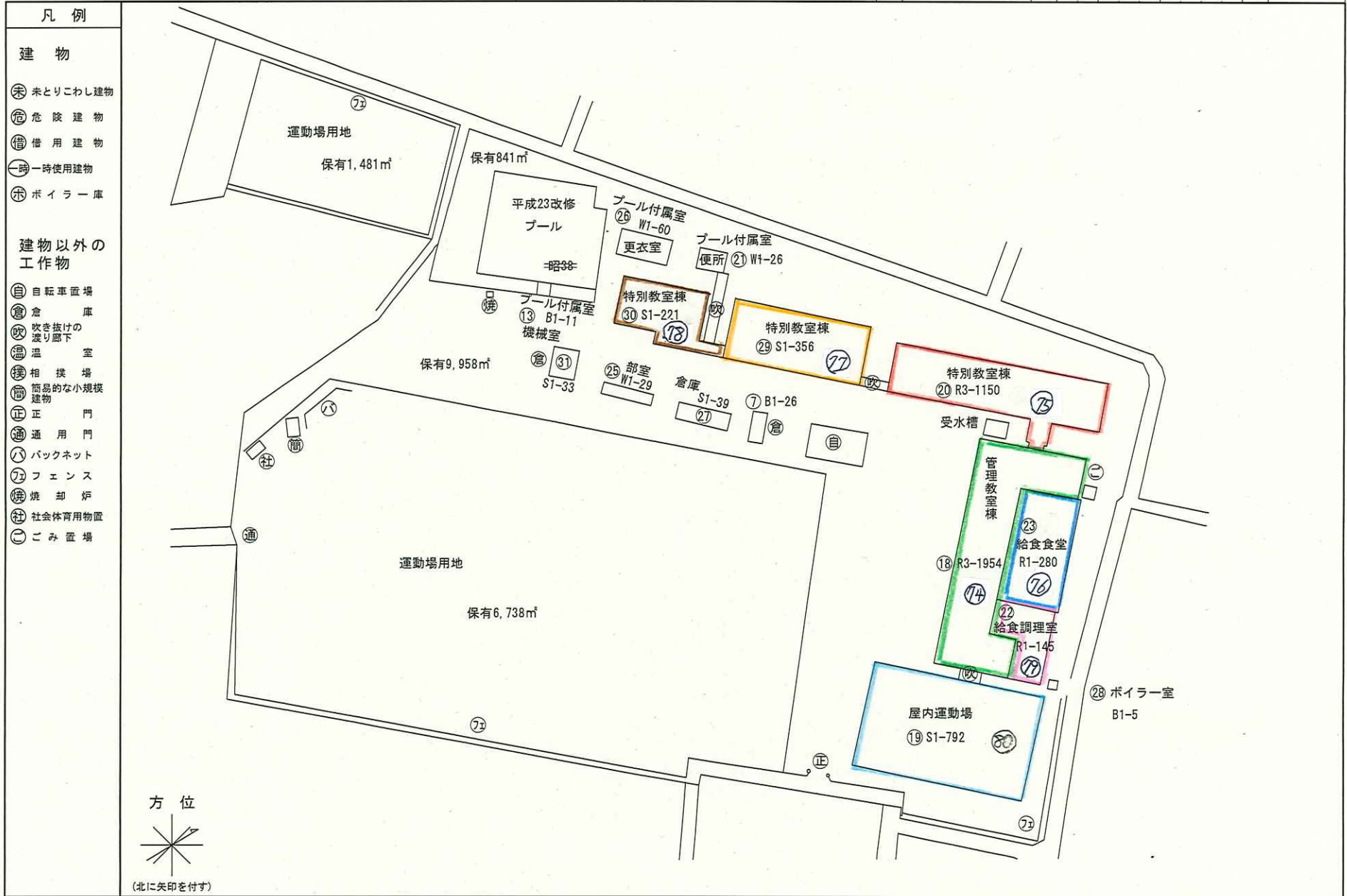
施設の配置図	縮尺	1/1,000 0 5 10 20 30 40m	学校名	桔梗小学校				調査番号	(都道府県)	(市町村)	(学校)	整理番号
				20	21	50	41					

- 凡例
- 建物
- ⊕ 未とりこわし建物
 - ⊖ 危険建物
 - ⊙ 借用建物
 - ⊖ 一時使用建物
- 建物以外の工作物
- ⊙ 動物飼育舎
 - ⊙ 温室
 - ⊙ 簡易的な小規模建物
 - ⊙ 焼却炉
 - ⊙ ゴミ置場
 - ⊙ プロパン庫
 - ⊙ 吹き抜けの渡り廊下
 - ⊙ ビロティール



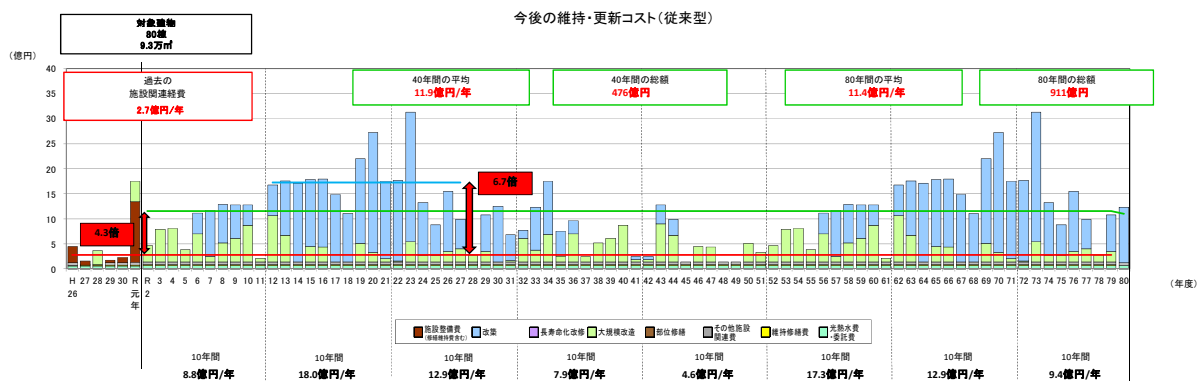
(平成 30 年度)

施設の配置図	縮尺	1/1,000	学校名	關連番号			整理番号					
		0 5 10 20 30 40m		兩小野中学校	(都道府県)	(市町村)		(学校)				
				2	0	9	0	3	3	6	9	4



3) 今後の維持・更新コスト（従来型）

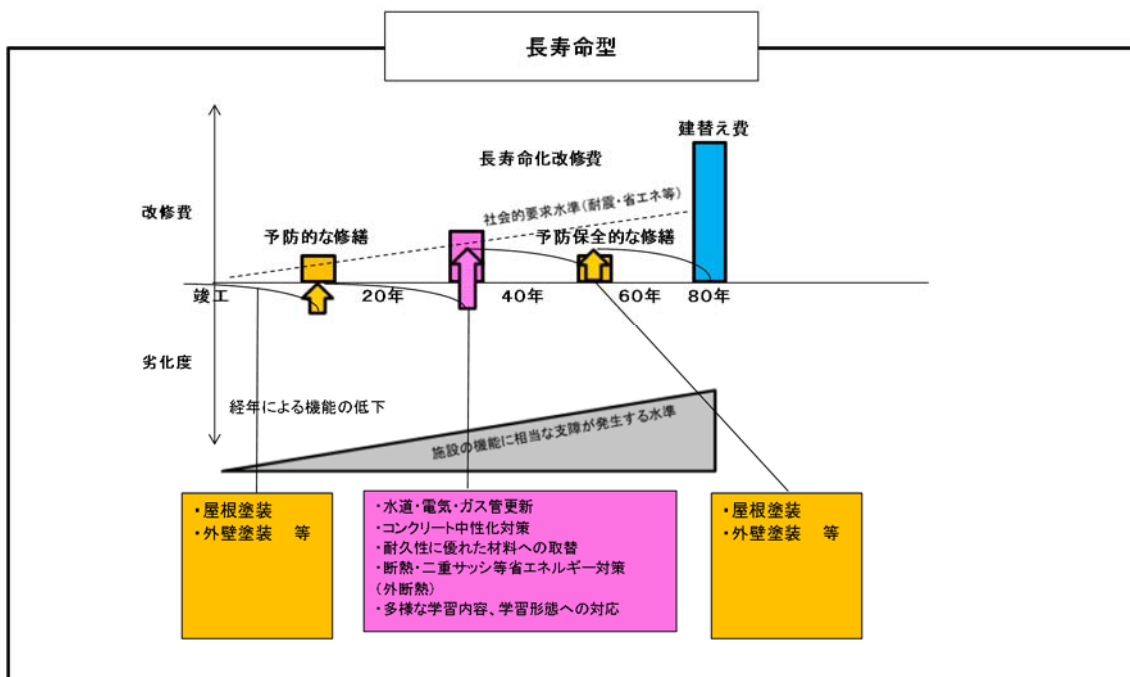
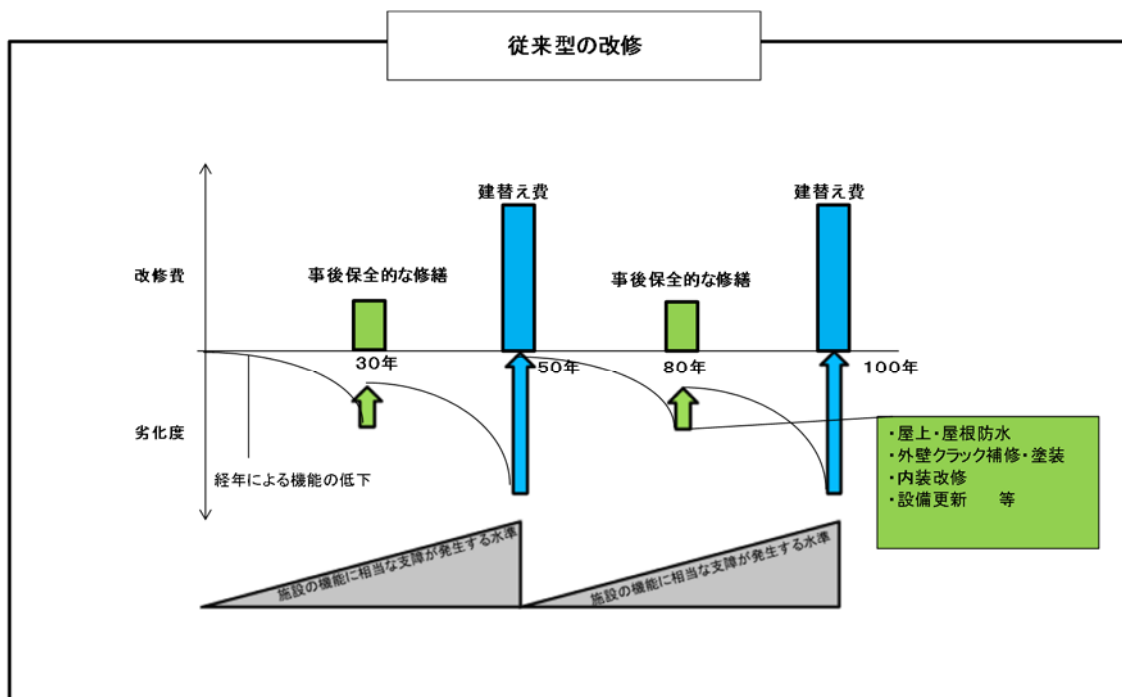
築50年で建て替える従来の方法を今後も続けた場合、今後40年間のコストは476億円(11.9億円/年)かかります。これは、直近5年間の施設関連経費2.7億円/年の約4.3倍となり、令和12年～令和27年の16年間では、建て替えが集中するため施設関連経費の約6.7倍のコストがかかります。従来の建て替え中心の整備を継続することは不可能と言え、長寿命化改修による対応策が必要となります。



(4) 学校施設整備の基本的な方針等

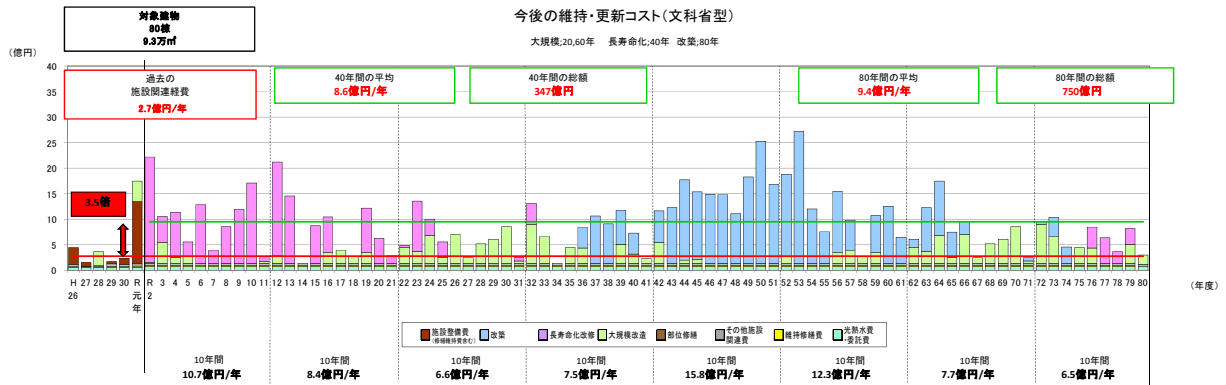
1) 学校施設の長寿命化計画の基本方針

今後は、従来の建替え中心から長寿命化改修に切り替え、以下のように予防保全的な改修を併用した施設整備を行い、トータルコスト縮減と予算平準化を行います。

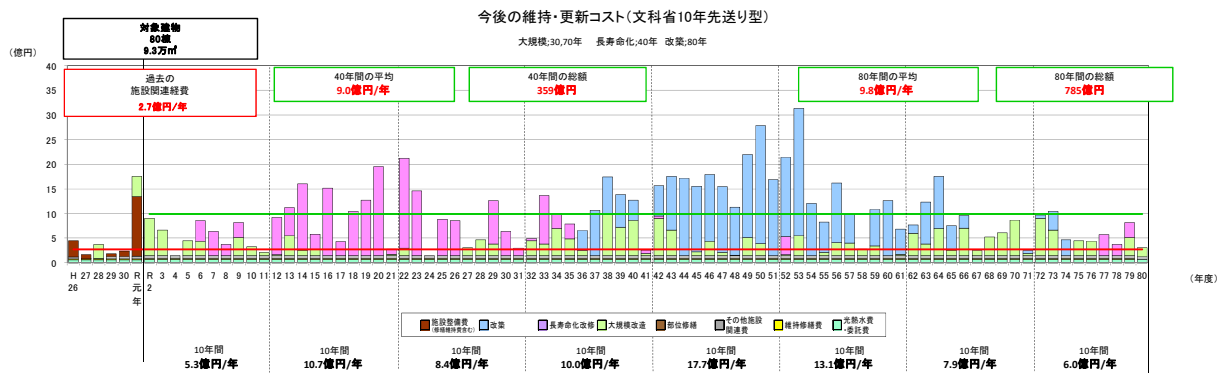


2) 塩尻市の長寿命化計画の基本方針

長寿命化計画の基本方針に従い、40年目に長寿命化改修、20、60年目に予防保全的な修繕を行うシミュレーションによると、令和2年から令和14年に長寿命化改修が集中し、令和2年度と令和12年度には20億円を超える施設整備費がかかることが予想されます。



そこで、築30年程度で大規模改修工事を実施した学校が約半数を占めることを考慮し、建築後50年目に長寿命化改修、30、70年目に予防保全的な修繕を行うシミュレーション(図.B)を行うと、令和12年から令和26年に長寿命化改修が集中します。

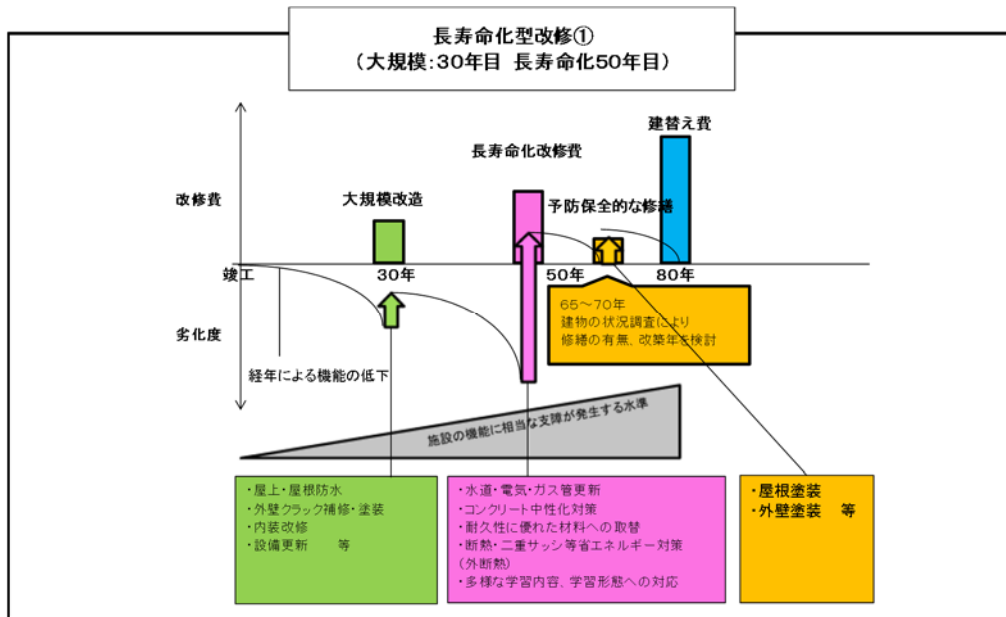


以上を踏まえ、長寿命化改修費用を平準化するために建築年度と大規模改修工事実施の有無(令和2年3月時点)により、3種の整備方針(長寿命化型改修①~③)に分類します。

長寿命化型改修①（大規模改造 30 年目（済み）、長寿命化 50 年目）

令和 2 年 3 月時点で大規模改修工事を実施済みの学校については、長寿命化改修を築 50 年目に実施し、築 65 年目に建物の状況調査により改築年を検討したうえで予防保全的な修繕を行うか判断します。

対象校：塩尻東小学校、広丘小学校（普通教室棟）、吉田小学校、宗賀小学校、洗馬小学校、塩尻中学校、丘中学校（普通教室棟）、広陵中学校、両小野中学校（管理教室棟、特別教室棟）

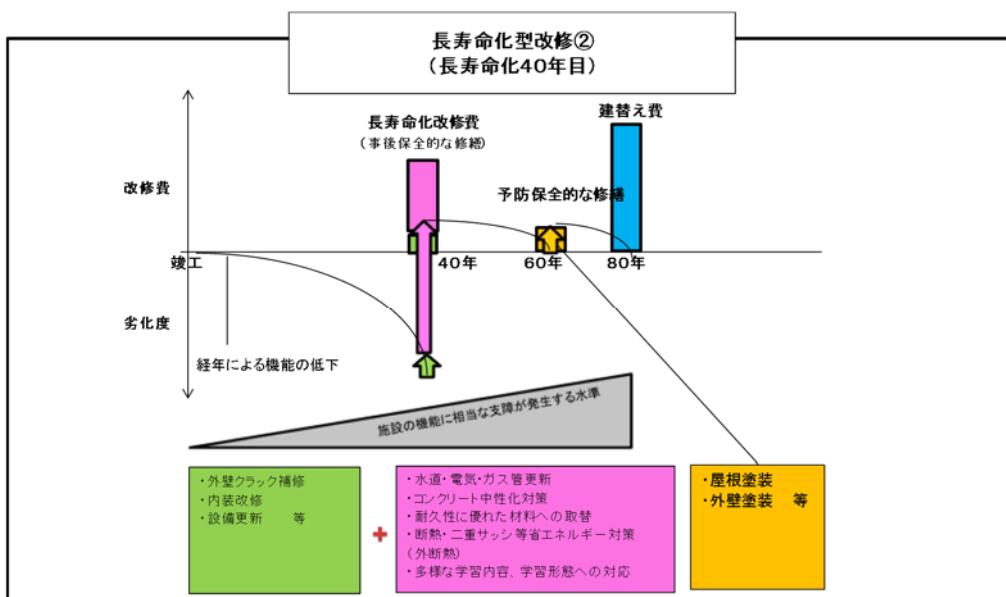


長寿命化型改修②（長寿命化 40 年目）

令和 2 年 3 月時点で大規模改修工事を未実施の学校のうち、築 30 年程度の学校については、築 40 年目に長寿命化改修を実施し、築 60 年目に予防保全的な修繕を行います。

この方法は、屋根防水や外壁改修を外断熱改修と一体的に行えることによるトータルコストの縮減が期待できます。

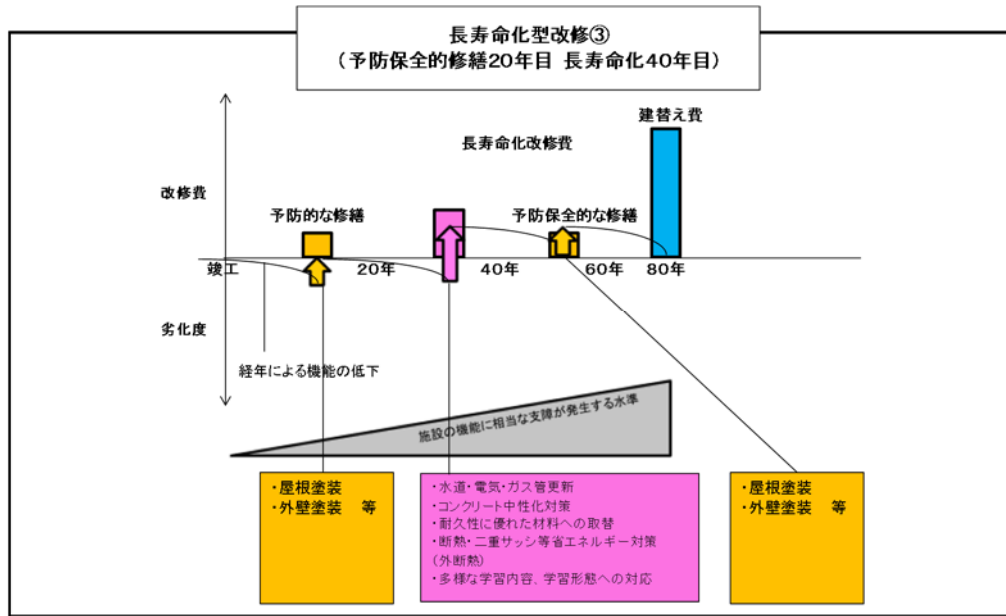
対象校：桔梗小学校、広丘小学校（特別教室棟等）、片丘小学校、丘中学校（特別教室棟等）



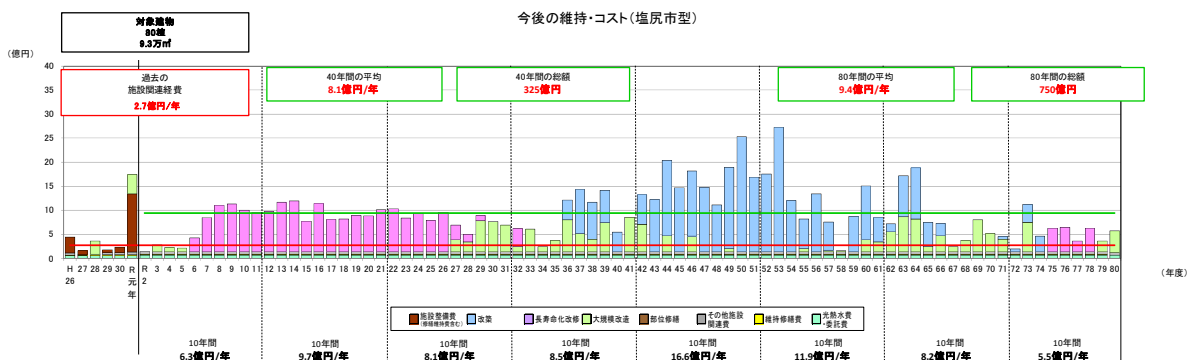
長寿命化型改修③（予防保全的な修繕 20 年目、長寿命化改修）

令和 2 年 3 月時点で大規模改修工事を未実施の学校のうち、築 20 年程度の学校については、築 20、60 年目に予防的な修繕を実施し、築 40 年目に長寿命化改修を行います。

対象校：塩尻西小学校、塩尻西部中学校、両小野中学校（技術棟、音楽棟）



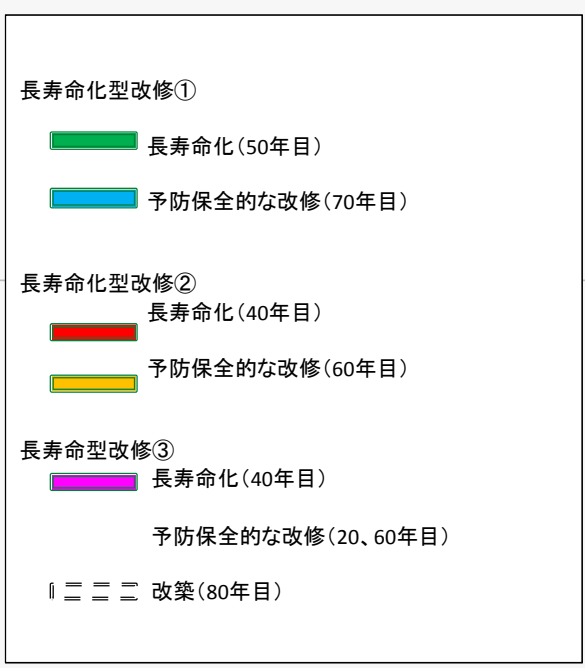
長寿命化型改修①～③の整備方針をベースに年度間の改修費用の均衡を図った結果、40 年後までの施設関連費を概ね年間 10 億円程度に抑えることができ、財政的に持続可能な改修計画となります。



今後の建物毎の整備計画は次表になります。

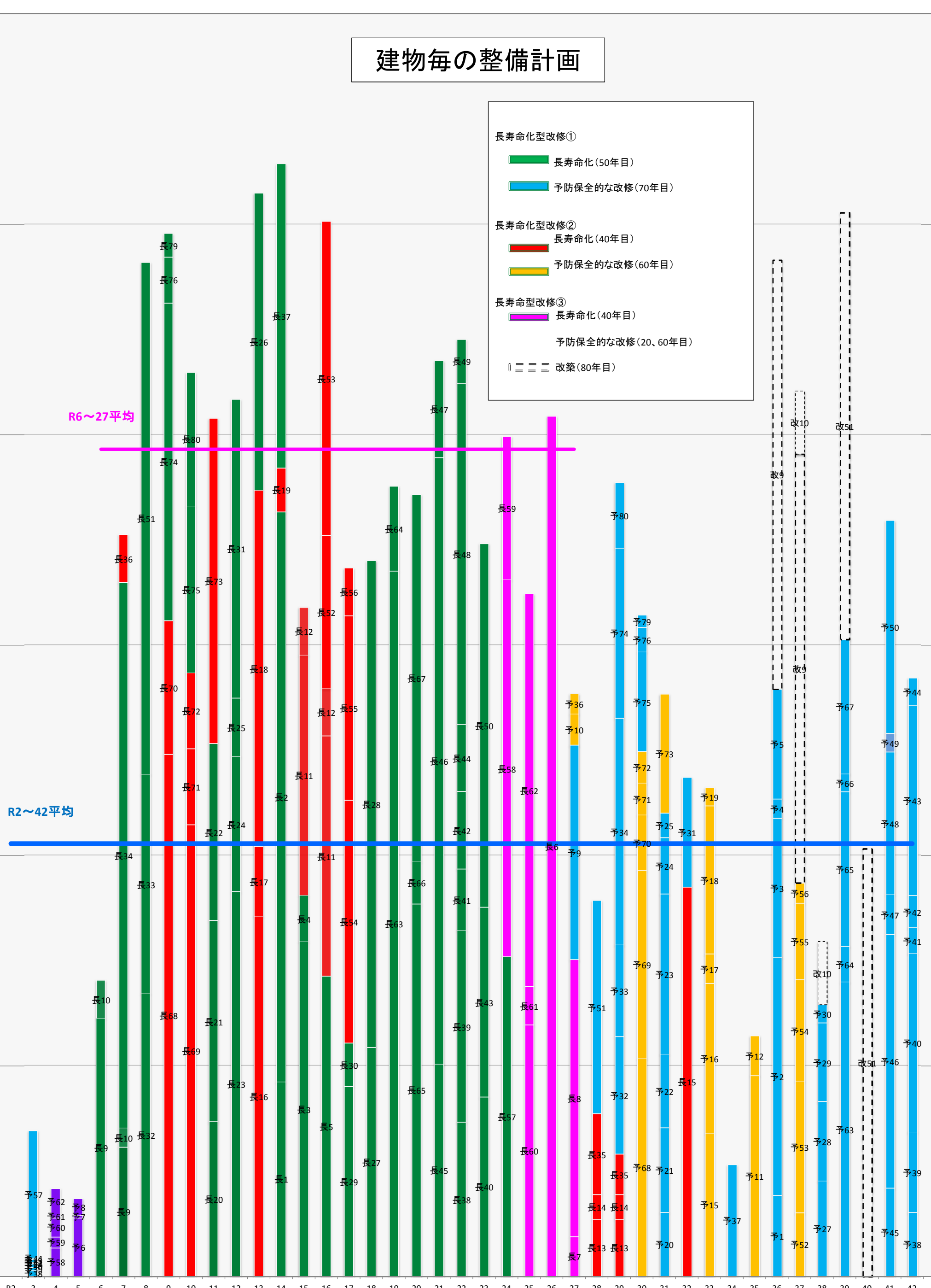
建物毎の整備計画

12.00
億円



R6~27平均

R2~42平均



3) 長寿命化改良工事の整備内容

長寿命化改良工事を実施するに当たり、建物毎に建物の健全性が異なるため、工事を実施する2年前に構造躯体調査を実施し、改修内容を検討します。

なお、各建物の整備レベルの統一を図るため、下記を標準的な整備内容とします。

部位		改修内容	
構造躯体	柱、梁、スラブ、基礎、土台	RC造	コンクリート中性化対策 鉄筋の腐食対策 鉄筋のかぶり厚さの確保
		S造	鉄骨の腐食対策 接合部の破損の補修
		W造	腐食対策
外部	屋根	金属板葺	外断熱化、カバー工法
		瓦葺	既存瓦撤去後、防水シート張替 瓦の復旧(状況により一部更新)
	軒天		全部更新
	屋上		防水シート張替、外断熱
	樋	外樋	全部更新
		内樋	塩ビシート更新又は防水塗装
	外壁	RC造	クラック・浮きの補修 コンクリートの中性化対策 外断熱化
		S造	仕上げ材更新 外断熱化
		W造	仕上げ材更新 外断熱化
	建具	扉	更新
		サッシ	二重サッシ又は複層ガラスに更新
	シーリング	外壁、建具廻り	既存撤去、全面打替え
	バルコニー		防水塗装
	外部階段		全面塗装・補修
外構		出入口のスロープ等のバリアフリー化 階段手摺設置 昇降ロタイルを撤去し、ゴムチップ舗装化又は弾性ウレタン塗装施工	
内部	天井		既存撤去、全面更新
	壁		既存撤去更新又は塗装・クロス張替
	教室パーテーション		全部更新 少人数学習用に新設
	建具		更新
	床	RC下地	長尺塩ビシート全面張替
		木下地	下地合板、床組更新
	家具		規格品の家具に更新
	トイレ		全面更新・洋式化・バリアフリー化、多目的トイレの整備
	エレベーター		未設置校に新設、既設の部分改修
	照明		照明LED化
	防火設備		既存撤去、更新
	各種電気・機械設備機器		全面更新(省エネ型の機器を採用)
	各種配線・配管		全面更新、メンテナンスが容易となるように配置 ICT学習に対応した配線計画
その他	受水槽		耐震性のある水槽へ更新
	キュービクル		更新

4) 直近5年の整備計画

事業名称	2021		2022		2023		2024		2025	
	R3		R4		R5		R6		R7	
	学校名	事業費	学校名	事業費	学校名	事業費	学校名	事業費	学校名	事業費
施設整備費	新增築事業	木曾榎川小学校 292.8 桔梗小学校 6.7 広陵中学校 7.2	桔梗小学校 3.4 広陵中学校 7.2	桔梗小学校 3.4 広陵中学校 7.2	塩尻西小学校 73.9	広丘小学校 561.7	吉田小学校 564.7 丘中学校 18.2			
	長寿命化改修 予防的修繕		塩尻西部中学校 83							
	大規模改造(老朽)	丘中学校 142.7								
	防災関連事業 (貯水槽耐震化工事)	桔梗小学校 47.1			洗馬小学校 1.1	洗馬小学校 29.9				
	トイレ整備	桔梗小学校 74.4	塩尻西部中学校 88.9		塩尻西小学校 91.7					
	照明LED化						設計2 塩尻東小学校 44.6 宗賀小学校 43.7 広陵中学校 47.6		2.6	
	その他施設整備費 プール改修工事		広陵中学校 36.2							
合計	717	307	265	690	725					

塩尻市ではこれまでに、内外装を改修する大規模改修、災害時に飲料水を確保するために貯水槽を耐震化、便器洋式化や床乾式化等のトイレ環境改善を行うトイレ改修を行ってきました。

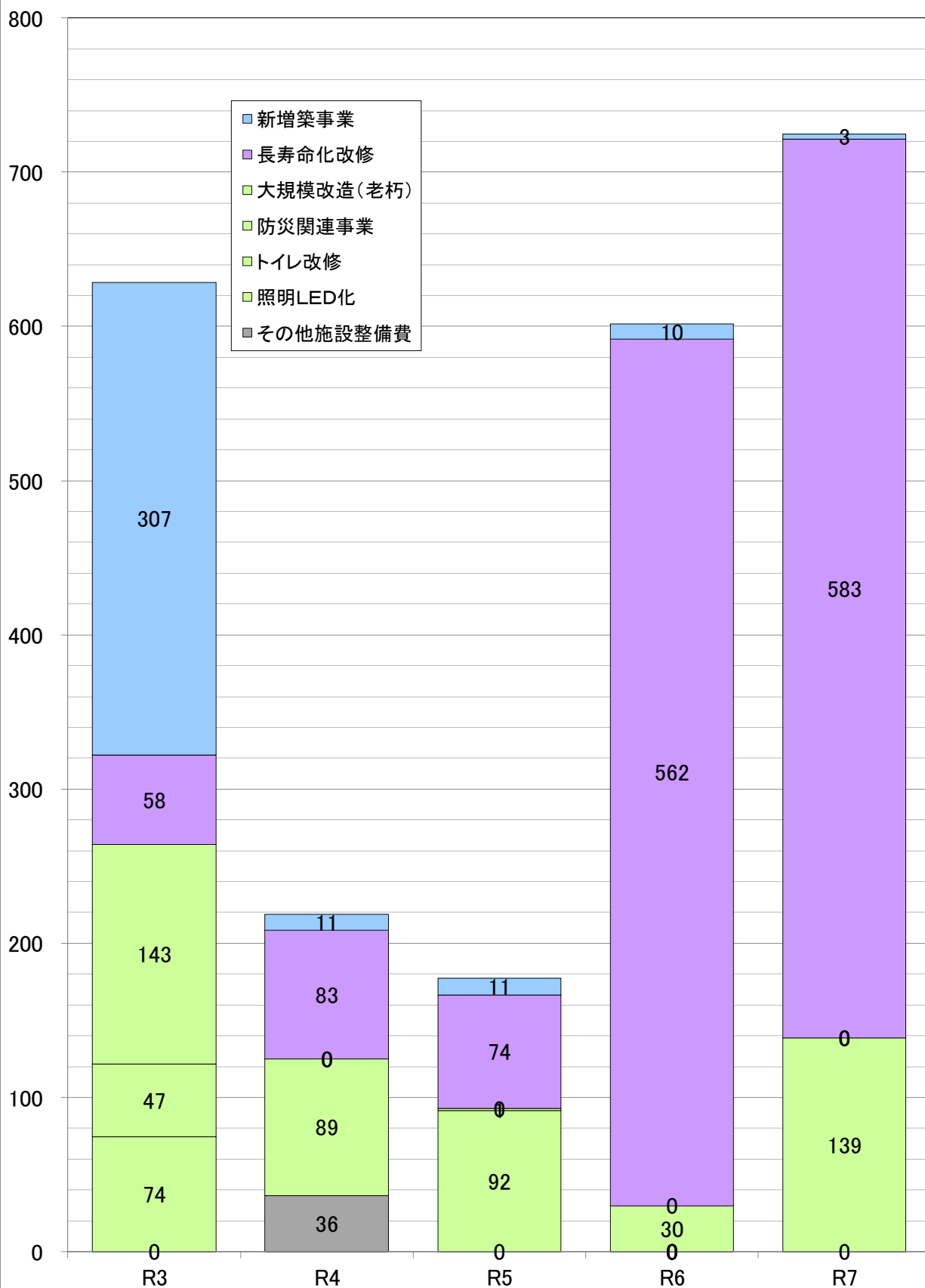
これらの事業は令和6年度より長寿命化改良事業内で実施していく方針です。

今後直近5年間については、長寿命化改良年度を待たずに実施することが望ましい学校施設や照明LED化といった早急に取り組む必要がある事業を実施する方針です。

建物の劣化状況により、早急な対応が必要な施設においては事業計画に関わらず、部分的に修繕を実施していく方針です。

(百万円)

直近5年の整備事業費



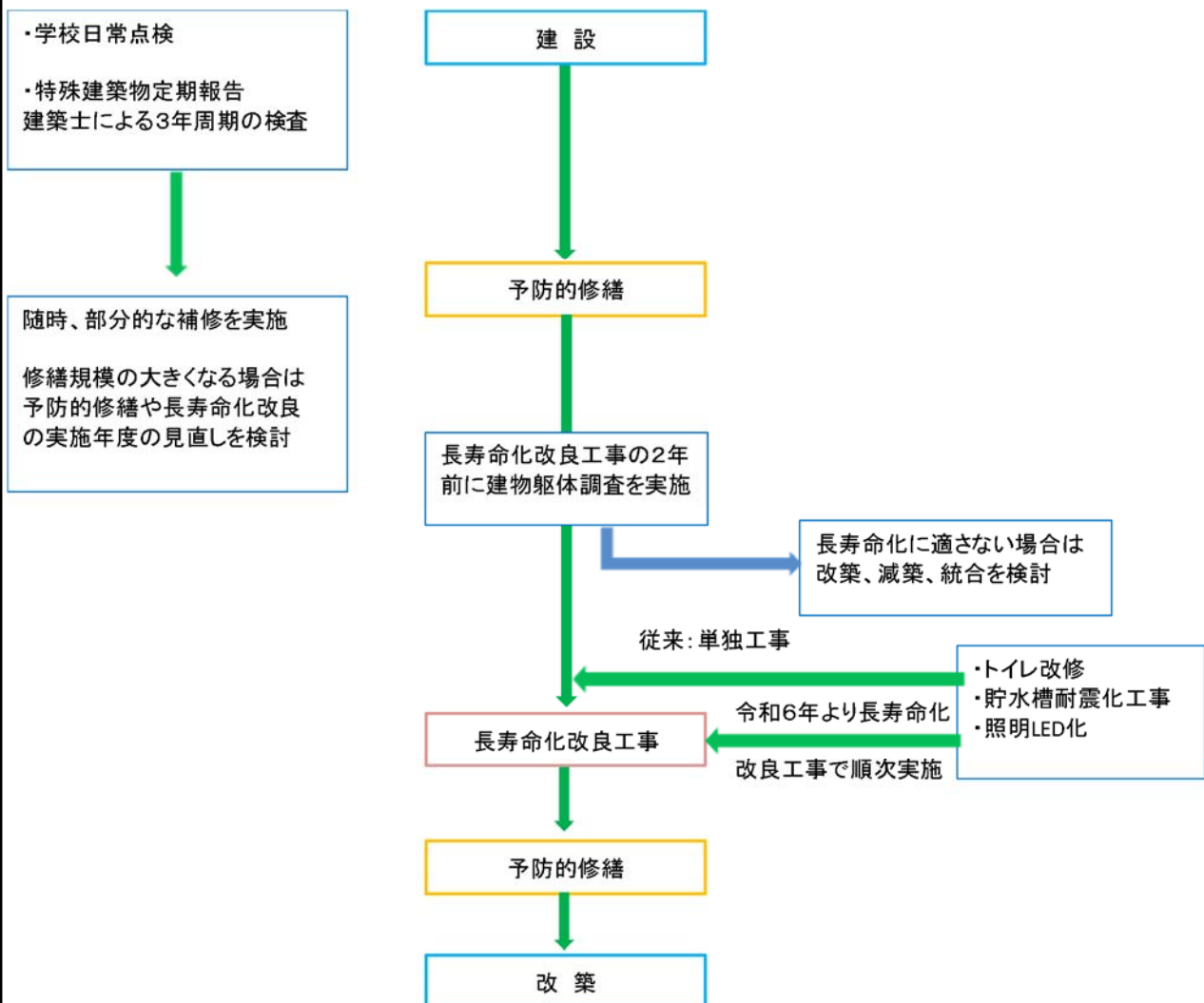
5) 今後の施設整備方針

今後の施設整備方針は、学校職員による日常点検や、建築基準法12条に規定される特殊建築物の定期報告で挙げられた不良個所について随時、部分的な補修を行い、予防的修繕や長寿命化改良工事で、全面的な改修を行う方針です。ただ、修繕規模が大きく、全面的な改修を要する場合には、予防的修繕や長寿命化改良工事の実施時期の見直しを行います。

また、これまで単独工事で行っていたトイレ改修、貯水槽耐震化工事は長寿命化改良工事内で行うことで、配管設備の一体的な更新によるメンテナンスの容易性を確保し、一体施工による経費削減を行います。

長寿命化改良工事の2年前に建物躯体調査を行い、建物が長寿命化改良工事に適しているか判断し、適さない場合においては、改築、児童・生徒数による建物規模の適正化による減築、施設統合を検討します。なお、本計画では全棟において長寿命化に適するものとして計画しています。

○ 長寿命化改良工事フロー



(5) 塩尻市が取り組む事業紹介

1) 大規模改修工事

大規模改修工事では、築 30 年程度経過した建物を目安に、主に屋根の防水改修、外壁のクラック補修と塗装、天井の張替や内壁張替・塗装などの内装改修を行いました。

これらの工事は、既に老朽化による雨漏り、コンクリートクラックの補修や塗装劣化による剥がれといったものを補修する対処療法的な修繕となっています。今後は、こういった症状に伴う建物躯体の寿命を縮めないために、長寿命化型の改修に切り替えていきます。

○大規模改修工事履歴

年	学校名	改修箇所
平成21	広丘小学校	普通教室棟
平成22	吉田小学校	普通、管理教室棟
平成23	宗賀小学校	全棟
平成24	広陵中学校	全棟
	両小野中学校	全棟
平成25	塩尻東小学校	校舎
平成28	洗馬小学校	全棟
平成29	塩尻東小学校	体育館
令和元年	吉田小学校	体育館
	塩尻中学校	全棟
令和3年	丘中学校	体育館(予定)

外壁クラック補修



着工前



竣工



屋根防水改修 (カバー工法)



内装改修 (床研磨後塗装)



令和元年 吉田小学校 体育館

2) トイレ改修工事

トイレ改修事業は、家庭での洋式トイレ使用率の増加に合わせて、トイレ洋式化率の向上を行うとともに、施設の長寿命化と快適なトイレ環境整備を目的として行っています。

快適なトイレ環境整備の事例としては、雑菌繁殖の温床となるタイル等の湿式の床を乾式の塩ビシートへの変更、バリアフリーに対応した多目的トイレの設置、明るいトイレ環境整備のため個室トイレブースにダウンライトを設置、清掃しやすいように壁をタイルからケイカル板仕上げに変更等を行っています。

トイレ整備については早急なトイレ環境整備が求められていることから、大規模改修工事内での実施のほか、単独事業としても整備を行っています。

○トイレ整備状況

学校名	トイレ洋式化率		改修年
	平成20年	令和2年 12月現在	
塩尻東小学校	36.0%	80.6%	平成25年
塩尻西小学校	33.9%	33.9%	令和5年(予定)
桔梗小学校	25.0%	25.0%	令和3年(予定)
広丘小学校	35.2%	59.5%	平成21年
吉田小学校	17.4%	65.8%	平成30年
片丘小学校	38.7%	38.7%	令和13年長寿命化改良にて実施予定
宗賀小学校	10.9%	66.0%	平成23年
洗馬小学校	7.8%	76.2%	平成28年
木曾檜川小学校	21.2%	93.3%	令和元年
小学校計	32.6%	63.9%	
塩尻中学校	24.6%	77.8%	平成30年
丘中学校	31.0%	50.0%	平成21年
広陵中学校	13.0%	48.9%	平成24年
塩尻西部中学校	26.9%	26.9%	令和4年(予定)
檜川中学校	0.0%	34.8%	簡易洋式便器を利用
中学校計	32.6%	56.4%	
両小野中学校	28.1%	50.0%	平成24年
合計	31.1%	56.8%	

整備前



整備後



平成30年 吉田小学校

3) 貯水槽耐震化工事

東北地方太平洋沖地震や熊本地震の際に、貯水槽が地震に耐えきれずに損壊し、貯水槽内に保留した水が流出してしまう事例が多くみられました。貯水槽は、地震時に給水管損傷等により断水したとしても飲料水として供給できるため、学校は勿論、地域の防災拠点としても大きな役割を果たします。

老朽化した貯水槽を更新する際に、国土交通省が定める官庁施設の総合耐震計画基準による重要施設の水平震度 受水槽 1.5G、高架水槽 2.0G を満たす水槽を設置します。

また、地震時に建物内配管の損傷による貯水槽内の水の流出を防ぐために、貯水槽の流出口に取り付け、地震動検知時に自動で管路と水槽を遮断して、水槽の水を確保する緊急遮断弁を設置します。

水槽の水抜き配管に給水蛇口を取り付け、震災時に容易に飲料水を確保します。

老朽化により劣化が激しい学校については単独事業にて整備を行い、その他の学校は長寿命化改修時に整備する方針です。

○貯水槽整備状況

学校名	種別	経過年数	耐震化 改修済	改修 計画
塩尻東小学校	受水槽	1	R1	/
	高架水槽	1		
塩尻西小学校	受水槽	18	H13	/
	高架水槽	なし		
桔梗小学校	受水槽	20	未済	R3
	〃(井水)	32		
	高架水槽	32		
	〃(旧井水)	32		
広丘小学校	受水槽	26	H21	R6
	高架水槽	10		長寿命化
吉田小学校	受水槽	38	未済	R7
	高架水槽	38		長寿命化
片丘小学校	受水槽	27	未済	R13
	高架水槽	27		長寿命化
宗賀小学校	受水槽	3	H28	/
	高架水槽	3		
洗馬小学校	受水槽	34	未済	R6
	高架水槽	33		長寿命化
木曾楢川小学校	受水槽	なし	/	/
	高架水槽	なし		
塩尻中学校	受水槽	29	未済	R21
	高架水槽	29		長寿命化
丘中学校	受水槽	41	未済	R8
	高架水槽	41		長寿命化
広陵中学校	受水槽	31	未済	R19
	高架水槽	31		長寿命化
塩尻西部中学校	受水槽	22	未済	R24
	高架水槽	22		長寿命化
楢川中学校	受水槽	32	未済	/
	高架水槽	32		
両小野中学校	受水槽	0	R2	/
	高架水槽	0		

更新前



更新後



令和元年 塩尻東小学校

4) 照明 LED 化

体育館アリーナ照明に使用される水銀灯は、水俣条約により 2020 年に国内生産禁止となります。また、蛍光灯器具についても国内大手メーカーの生産終了が相次いでいるため、計画的に照明を LED 化する必要があります。長寿命化改修年を待っての改修計画では、今後 10 年後以降の学校が多く、蛍光灯の流通がなくなってしまう可能性があるため、照明 LED 化事業として実施する予定です。

○体育館アリーナ照明 LED 化状況

年	学校名
平成26	木曾檜川小学校
	檜川中学校
	片丘農業者トレーニングセンター
平成27	
平成28	洗馬小学校
平成29	
平成30	桔梗小学校
令和元年	吉田小学校
	塩尻中学校
令和2年	
令和3年	丘中学校(予定)

水銀灯



○今後の照明 LED 化計画 (校舎含む)

令和3年	丘中学校
令和6年	塩尻東小学校
	宗賀小学校
	広陵中学校
令和7年	塩尻西小学校
	広丘小学校
	塩尻西小学校
	塩尻西部中学校
令和8年	桔梗小学校
	吉田小学校
	片丘小学校
	洗馬小学校
	塩尻中学校
令和9年	両小野中学校

LED



令和元年 吉田小学校

5) 施設の複合化

塩尻市公共施設等総合管理計画（平成 27 年 11 月策定）より、学校施設は「児童・生徒の安全で快適な学習環境の確保を最優先に、教育方法・教育内容等の変化に適應できるよう計画的な改修・整備を進めるとともに、地域コミュニティや防災の拠点施設としての機能を強化するため、余裕教室等を活用した複合化・多機能化を検討します。」とあります。

余裕教室を活用した施設の複合化として、平成 24 年 8 月に片丘児童館を片丘小学校内に移設、平成 26 年 10 月に塩尻東児童館を塩尻東小学校内に移設しました。今後の計画は令和 6 年度に宗賀児童館を宗賀小学校内に移設する予定です。

令和 4 年度には、木曾檜川小学校と檜川中学校を廃校とし、既設の木曾檜川小学校の校舎を増築して 9 年制の義務教育学校を設立します。

取組事例：児童館への転用（片丘児童館）

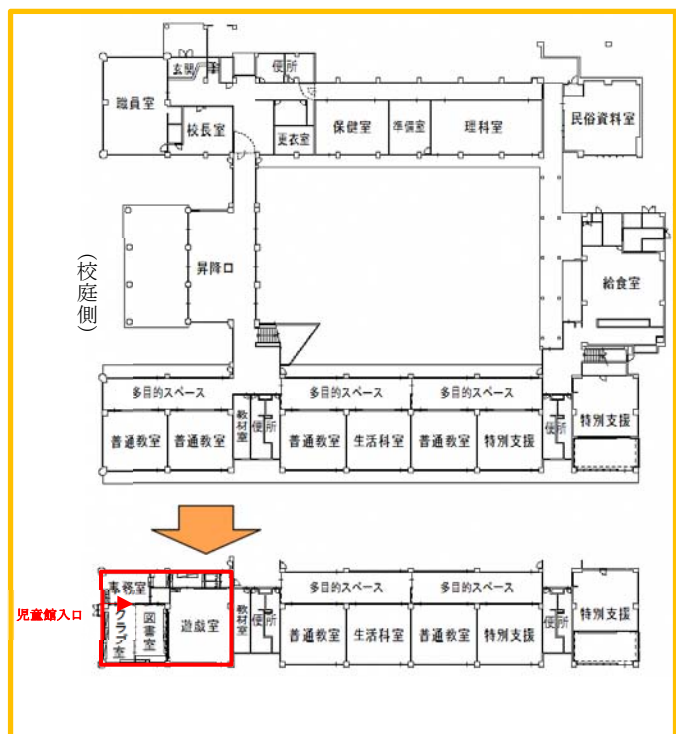


転用教室数	1階2室
転用施設面積	219m ²
改修事業費	15,697千円

施設画上、管理運営上の配慮事項

開館時間や施設等の管理及び用途区分を明確化するため、学校との境に間仕切り壁を設置し、児童館専用の入口を設けた。

また転用箇所については、周囲からも分かり易く、アクセスし易く、校庭などの遊び場が近い教室にして、利用者の利便性に配慮した。



文部科学省「子供と地域を元気にする余裕教室の活用～余裕教室の活用事例～」(平成 31 年 1 月発行) より